

第21回まちづくり懇談会の概要について

1. 懇談会のテーマ

私が「さむかわ」でしていること

私がおすすめしたい「さむかわ」のスポット

2. 日時、会場

平成29年7月22日（土）

北部文化福祉会館 9時30分～11時

南部文化福祉会館 13時～14時30分

総合体育館多目的室（北） 15時～16時30分

3. 参加人数： 計 50 人

会場	参加者
北部（北部文化福祉会館）	24 人 (男 16 人・女 8 人)
南部（南部文化福祉会館）	15 人 (男 10 人・女 5 人)
中部（総合体育館多目的室）	11 人 (男 8 人・女 3 人)

4. 町出席者

木村町長、常盤副町長、中島町民部長、芹澤協働文化推進課長、米山主幹
協働文化推進課協働担当職員

5 第21回 まちづくり懇談会についての概要一覧表<P2～P8>

6 テーマ別の詳細について

1. テーマ1…<P9～P20下段>

2. テーマ2…<P20下段～P26上段>

3. その他…<P26上段～P37>

第21回まちづくり懇談会の概要一覧表

テーマ	参加者の意見	町長・副町長・町民部長の回答
I. 私が「さむかわ」でしていること		
(1)エレベーターの設置について		
	・赤十字奉仕団でボランティア活動をしています。参加者が高齢者なので利用施設にエレベーターがあるとよいと思います。また、参加しやすい近所で開催できればよいと思います。	場所が1階で開催できるとよいのでしょうか。話題が変わってしまいますが、空き店舗を地域の方が活用できるような方法を考えていかなくてはならないと思っています。一人一人が健康でい続けるための機会をつくっていただければと思います。
(2)サロンについて		
	・自治会のサロンは老人会が主体でやっていますが、男性の方は出席率が低いです。	—
	・年配の方たちも今まで働いてきているので、地域に住んでいる方の得意分野を發揮してもらうことに目を向けた方が、町も活性化するのではないかと。	会社勤めが終わって地域に戻られた方の特技なども、地域には必要な情報だと思います。地域の方々に、皆さんが得意なことの情報を共有されると、地域の繋がりが深くなっていくと思います。
(3)パトロールについて		
	・自治会の有志で安全安心パトロールをしています。ここ2、3年は放置自転車がなくなりました。	—
	・自治会の防災組織が交通安全の見守りをしています。パトロール隊もあり、協力を呼び掛けていますが、なかなか参加していただけない状況があります。	—
(4)買い物代行について		
	・自分で買い物に行けない高齢者を自動車に乗せて買い物に連れて行くボランティアをしています。	—
(5)納涼祭について		
	・マンションの自治会で31回目の納涼祭を行いました。植栽が好きな方たちが花植もしています。年を取っても、できることはやってみようとしています。	(町民部長) 地域の方でないといけない、地域の方の人材活用をまさに実践されていると思いました。
(6)小学生の絵の展覧会について		
	・今まで茅ヶ崎と一緒にやっていた児童の絵のジュニア展を、今回は寒川だけでやろうと、大曲地域集会所を借りてやります。	—

<p>・公民館では団体登録しないと使えないと言われましたが、大曲地域集会所は予約ができました。よい作品にはMOA美術館から表彰もあり、寒川のお子さんにもそういうことを味わってもらいたいと思います。</p>	<p>—</p>
<p>(7) パワーズさむかわについて</p>	
<p>・男性だけのボランティアクラブをしています。料理教室や養護学校の送迎などをしていますが、会員を増やすのは難しいですね。</p>	<p>—</p>
<p>(8) 消火器について</p>	
<p>・自治会で消火器の設置場所の確認をしましたが、半数以上使用期限が切れていましたので、町に提案して設置場所のマップを作りました。</p>	<p>(町民部長) 消火器の点検は、分団だけでは手が回らない所もありますので助かります。</p>
<p>(9) 自治会の活動について</p>	
<p>・自治会のお祭りは神社でやらせていただいています。自主防災は、各家庭に1部冊子を配布して何を用意したらよいか分かるようにしました。</p>	<p>—</p>
<p>(10) トランプゲームについて</p>	
<p>・トランプの遊びの競技を20年しています。毎週60～80歳くらいの人たちが来て遊んでいます。</p>	<p>—</p>
<p>(11) 安全・健康・防災の講座について</p>	
<p>・企業で安全性の教育指導をしていましたが、今は個人事業主で労災防止の講師をしています。寒川町で安全人間づくりという講座ができないかなと思っています。</p>	<p>—</p>
<p>(12) ご近所とのコミュニケーションについて</p>	
<p>・防災関係で井戸がどこにあるのか、飲料水として使えるかマップを作っていますが、夕方地図を見て行った家の人に声をかけたらシャッターを閉められてしまいました。</p>	<p>(町民部長) サラリーマンだと近所つき合いがありませんが、自治会の役員になってから近所つき合いができるようになりました。積極的に自分で動かないと、繋がりが広がらないのは正直な所です。</p>
<p>・コミュニケーションをどうやって取ったらよいかという質問が、40～50代の人から来ます。集団で遊んでいないからということもあると思います。</p>	<p>—</p>
<p>(13) 高齢者への声かけについて</p>	
<p>・自治会で地域の挨拶運動をしています。高齢者の訪問の際にも、どうしているか聞くようにしています。</p>	<p>—</p>

Ⅱ. 私がおすすめしたい「さむかわ」のスポット

(1) 景色について

・昔あった丸金ボートから見る相模川と富士山が、全く人が行かなくなって残念です。今は圏央道ができて草ぼうぼうの怖い場所になってしまいました。

—

(2) 町の魅力のアピールについて

・寒川は花やイチゴなどいろいろなものが生産されているので、町内外の人に見てもらい、もっと魅力をアピールしていけたらよいです。

駅前に観光協会の事務所が構えられたので、もっと観光協会そのものの活動を活発にしてもらうように働きかけます。

【懇談後の経過・結果等】

町観光協会では、町の魅力を広めることを目的に、春と秋に観光・収穫ウォークを開催しております。企画立案は観光ボランティアガイドと協力しながら、町の観光資源を精査しコース選定を行っています。こういった取組を継続的に実施していくことで、町内外の方が町の歴史や産業に興味を持っていただき、新たな魅力発見に繋がればと考えております。観光協会と協力し、新たな観光資源の発掘に繋がるような事業を、町外だけでなく町内の方へも積極的に周知してまいります。

(3) ハンカチノキについて

・知人の家に、県下で2、3本しかない大きなハンカチノキがあります。珍しいから、関心のある人はよいのではないかと思います。

(町民部長)

その方の許可が得られれば、皆さんにも広げたいですね。

(4) 歴史的スポットについて

・非常に大きな木が生えていた古いお宅があったのですが、宅地開発されました。今ある歴史的なスポットも、数年したら消えてしまうこともありますので、注意していただきたい。

—

(5) 町営プールについて

・町営プールがなくなったために、夏は非常に寂しくなりました。プールを復活してほしいと思います。

—

(6) おすすめしたいスポットについて

・小出川の彼岸花まつりのPRを、もっとすればよいと思います。

—

・寒川神社の本殿の裏の神嶽苑に何回か行っています。寒川神社に交渉して、一般の人の開放日を設けるようにしてほしい。

—

・家の周りにサギがかなりいます。鳥の好きな方がバードウォッチングをよくしています。

—

・ホテルを、今年寒川で観に行きました。いっぱいになってしまうと困るから、みんなには知らせていませんが。	環境団体のエコネットがそこを手掛け、ホテルを放しました。エコネットさんは、目久尻川の清掃を毎月やられていますが、魚も結構遡上してきています。
・マンションの自治会でいろいろな催しをやっており、ご近所の方も見に来てくださる方がいらっしゃいます。寒川も広くて、寒川でないと味わえないような観光名所が、巡ればあると思います。	—
・大蔵の青少年広場に地下水が出ます。もう数十年前ですが、ホテルが2年間大発生しました。	環境団体でエコネットという団体がありますが、ホテルを旧目久尻川のせせらぎの所に放したことがあります。
・水道記念館が、横浜の人からも、ここいいねとよく言われます。駐車場が無料なので、幾らか取ってもっと立派にしたらいと思います。	あのカップの頭からも噴水で水が出て。下が水辺になっていて、流れもありますね。 (町民部長) 桜もきれいなので名所になっていますが、あれは県営になります。
・町営プールを、湘南台の秋葉台体育館のように立派にしたらえたら。	町営プールは、ここで再整備します。
・文教大学から寒川に下りてくる所のお寺に、ハスの花を見に行きました。観光シーズンになったら、PRしていただければ。	—
・中央公園にもっと遊具があれば、人が集まるのではないか。	小さい子が、幼児が遊ぶ施設を、今増やしている所です。ただ、中央公園は広々として見通しがよいという部分で、その広さが好まれている部分もあります。
・中央公園は桜が咲いて、あそこは最高です。遊具なんかなくても、遊びを子どもたちが作り出します。	—

Ⅲ. その他

(1) 環境・施設関係

・下水道の設備の進捗を伺いたい。調整区域は布設していません。	下水道の整備率は、市街化区域で言いますと98%です。調整区域も、一応整備区域の中に入っていますが、市街化区域が優先になります。また、調整区域は合併浄化槽方式を担当課では検討している段階です。
・観光協会は、寒川のハイキングとかを企画していますが、トイレがコンビニ以外ないのが問題です。また、観光をガイドをする場所に看板がつけられていません。	今は様々な情報ツールもありますから、いろいろなアクセスの手段も、特に若い方はよく理解されていると思います。トイレの問題も、ウォーキングをする時に、公の施設を入れて回るとか、ルートを選定も考えなくてはいけないのかなと思います。
・防犯カメラは寒川に幾つ付いているのですか。	(町民部長) 公の施設は南部、北部、体育館が一番多いです。公共施設以外は把握できていないのが現状です。
・ちびっこ広場の看板が禁止事項ばかりなのです。プラス方向の表現をしていただけたらなと思っております。	確かに、「何々してはいけない」という表現より、こういう遊びをしましょう的なものも必要かもしれません。 【懇談後の経過・結果等】 ちびっこ広場は住宅街に隣接しているため、サッカーや野球など堅いボールを使用した遊びは禁止しています。現在、設置している看板については、利用する人が気持ちよく使っていただけるような表現に順次変更していきます。

<p>・資源物置き場ですが、設置や管理は、自治会がするのか町がするのかお伺いしたいのですが。</p>	<p>町は戸別収集をやっていませんから、可燃ごみは近所の方のお話し合いの中で設置位置を決めていただきますが、資源物の場合は、離れてはいけませんし、交通の障害になってもいけません。その辺で、協力を得るには行政で地域の方あるいは自治会の方に委ねています。</p> <p>【懇談後の経過・結果等】 資源物集積所は、自治会長と衛生指導員の了承のもと設置をしており、管理については地域の自治会、町内会を中心をお願いしている状況です。 特に新規の設置や、移設については、近隣の理解を得ることなどが重要なため、自治会や町内会を中心とした設置、管理をお願いしております。</p>
--	--

(2)災害関係

<p>・北朝鮮のミサイルについて、国と地方自治体が連携し、ミサイルが飛んできた時にどうしたらよいのか、徹底してやっていただけるよう、お願いしたいと思います。 必要最低限の手順、避難のルール、流れとかだけでもやり出すと、全然方向性が変わってくると思います。</p>	<p>(町民部長) 県でも寒川町が一自治体だけで訓練するという状況はなかなかありえないかもしれません。広域でやらないと、どのような手段で避難するのかということもあると思います。 防災訓練の中でそういう話をしてほしいというリクエストもありますので、徐々にやっていかなくてはならないと思っています。</p> <p>【懇談後の経過・結果等】 町では、平成16年9月に施行された「武力攻撃事態における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）」に基づき、平成18年に「寒川町国民保護計画」を策定いたしました。 また、昨今の緊迫した国際情勢を踏まえ、皆様にわかりやすい形で、国民保護に関して、概要や事例、皆さんにとっていただきたい行動をとりまとめた、リーフレットを作成し、各種イベントや地域の防災訓練等で配付し周知を行っているところでございます。しかしながら、住民の皆さんへの周知は、未だ不十分と考えていますので、頻度を増やすことや手法を検討し、十分な周知が出来るようにしていきたいと考えております。</p>
<p>・水害や地震で、何か対策はあるのでしょうか。</p>	<p>防災マニュアルも、防災計画もありますが、本来その地域ごとに考える必要があります。それを考えるのは経験則しかありませんので、なかなか難しいです。</p> <p>(町民部長) かなり地域性があり、特に水害の場合は、水の出る所って決まっていますので、例えば倉見と越の山と大曲については、土囊のストックヤードをつくっていただいています。あとは、消防分団の方が地域の水の出る所を一番ご存じですので、消防団の分団小屋にも置いていただくのが現実的なやり方になっています。</p>
<p>・水害対策は公共事業で何とかならないのでしょうか。</p>	<p>寒川の場合は相模川がありますが、上流で降られてしまうと水門を閉じます。川から水が逆流してしまうといけませんから、内陸の水が川に出せないのです。 ですから、基本的には河川改修が必要だと思います。その辺は抜本的に治さなくてはなりません。 だから、田んぼが非常に有効な調整者なのです。田の機能をもっと見直さなくてはなりません。</p> <p>(町民部長) 公共事業は今もしていますが、最近の雨の降り方が異常で、一遍に降られてしまうと、何をしても難しいのです。</p>
<p>・町レベルではなく、県レベル、国レベルと、広域でやらないと、調整池というダムをつくるなんて、町ではできません。防災対策って、最後はソフトの部分。つまり、近所が皆さん顔見知りで関係性ができていることが、一番よいことだと思います。</p>	<p>(町民部長) 寒川は平坦でよい所なのですが、一旦自然災害が起きてしまうと、水害があるような側面もあります。 また、自治会加入の促進が大事だと思います。</p>

<p>・寒川町で個人の井戸は把握しているのですか。</p>	<p>防災点検制度で、使える防火井戸の調査をしています。</p> <p>(町民部長) 過去に何回かは調査したことがありますが、飲み水にまで使えるというのは難しくて。</p>
<p>・水のろ過装置は、ないのでしょか。</p>	<p>寒川は、湧水は把握しています。地下水位が高いので、掘れば出てしまいます。ただ、飲み水かどうかは分かりません。</p> <p>(町民部長) ろ過機よりも、普段から用水路の地下水を公共施設で使い、いざという時は地下水を出せるようにすることが現実的な形かなと思います。</p>
<p>・浄水場の水は、地震が起きた時に残っているのですか。</p>	<p>町でも耐震性の貯水槽100トンが4カ所にあります。学校のプールには常に水を張っておき、最悪の場合はそれをろ過します。</p> <p>あとは、災害協定で57団体各分野で幅広く応援協定を結んでいます。</p>
<p>・工場の地下水が飲めるかどうか、ある程度知っていればよいのでは。</p>	<p>(町民部長) 協定の話がありましたが、キリンビバレッジさんには常時34万箱あります。あとは、フジスーパーさんが3カ所、それぞれ協定を結んでおります。</p>
<p>・伊勢原の浄水場に研修で行ったことがあるのですが、あそこは水を売っています。</p>	<p>(町民部長) (県営水道の) さがみの水というのがあり、訓練の時にいただけます。</p>
<p>・水でも食べ物でも、工夫するといろいろなものは備えられるので、そういう知恵を集めると、寒川町が安全な町になってくるのではないかと思います。</p>	<p>—</p>

(3)その他

<p>・旭小学校の正門前は時差式信号で、変則的な信号で交通事故も多いです。信号機に監視カメラをつける提案をしました。それと、寒川町に道の駅をつくることにより、雇用の問題も少し解消していくのではないかと思います。</p>	<p>学校もそうですが、公の施設については、安全性を確保するためにも、カメラの設置は必要だと町も認識しています。道の駅については、設置基準もあります。寒川は、道の駅に合致する条件のところがありません。寒川の場合は「わいわい市」が道の駅というような認識はあります。</p> <p>(町民部長) 旭小学校の正門の交差点については、茅ヶ崎警察署だけではなく県警本部からも何回も見に来て、子どもの安全が第一ですので、話し合った中で歩車分離というやり方をしています。防犯カメラは、毎年、少なくとも1校以上順番に付けていく形を取っています。</p>
<p>・宮山湘南台道路が、予算がつかなくて当初より遅れていると聞きました。早めにやっていただくよう町から県に言って欲しいです。</p>	<p>県も予算の中で動いてやっていますが、完成まで何年という具体的な年次はまだ示していただけておりません。予定は出ていますが、そのような状況です。</p>
<p>・閉店したコンビニなんかを借りて、田口雅巳、井上有一シリーズとか、展示するような機会をやれば、作品に触れる人たちが増えてくると思います。</p>	<p>移動して各地域に回る、テーマを設けた移動展示みたいなものも、コンパクトな町だからこそできるものを考えていきたいと思っています。</p>
<p>・花と緑の町となっていますが、花好きな住民が花の町にしましょと集まり、寒川は来ると花が咲いていきれいだよというのをプロモートする。民間がやらないと、続かないと思います。</p>	<p>—</p>

<p>・自転車の盗難が寒川は多いですので、気をつけていただけたらと思います。</p>	<p>—</p>
<p>・カーナビも何カ所か、もう決まった駐車場で盗まれています。</p>	<p>—</p>
<p>・生活保護は、働ける人は働いてもらって車を持たせるとか。そうするとこちらも働く気にはなりません。</p>	<p>生活保護の業務は、県がやっています。支給基準は県が判断しますが、町としては生活保護の方を増やしたいなんて思っています。極力仕事についてもらい、自立してもらいたいわけです。</p>
<p>・空き家が非常に増えています。町はそれに対してどのような対策を取っていますか。</p>	<p>転出される場合、家をお持ちでしたかと問い合わせをしています。その後の処理は、どうされますかと。管理は個人の所有物ですから町がどうこうできません。明らかに危険な状態の場合は、行政側で手を加える部分はあるかと思っています。そのかかった経費は土地や建物の所有者の方に請求が行きます。</p> <p>【懇談後の経過・結果等】 今年度より窓口を一本化し、現在は住民の方からの問い合わせがあった場合には、速やかに現地確認をし、所有者に対処していただくよう連絡しております。 今後につきましては、町内の空き家状況を把握するため、実態調査を行う予定です。</p>
<p>・寒川の小中学校の学力が大分低いという話を聞いて、学力がだめだからと、寒川に家があるのに横浜に引っ越した人がいます。</p>	<p>学力については、現状より上げなくてはと、今補助教員を配置し、複数でクラスを見るなど重点的に取り組みをしているところです。その他に、「家庭学習の手引き」というものを作成し、配ったりしています。</p> <p>【懇談後の経過・結果等】 全国学力・学習状況調査については、結果とその分析をホームページで公表しています。毎年、調査結果の現状と課題、改善への手立てや取り組みについて載せています。 その分析で明らかになった課題をもとに「家庭学習の手引き」を作成し、町内全ての小・中学生に配布しました。手引きは、インターネットで学習できるe-ライブラリでの学習の仕方も盛り込んだものとなっています。 まだまだ改善すべき部分はありますが、教育委員会、学校、家庭、町民の皆様とともに学力向上についての取り組みを推進してまいります。</p>
<p>・若い方にも自治会を含めた地域の役員を移譲していきたいと考えていますが、古い方たちがなかなか首を縦に振らず、少子高齢化を助長している感じがします。</p>	<p>—</p>

1. 私が「さむかわ」でしていること

【北部懇談会の内容（北部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【エレベーターの設置について】</p> <p>公助 赤十字奉仕団でボランティア活動をしています。倉見に住んでおります。私たちは、いきいきサロンというのを月1回、高齢者が増えている今の社会の中で、自分たちで健康で長生きしましょう、介護保険を使わないで長生きしましょうと、南部と北部でサロンをしています。</p> <p>それで、体操とかをして、みんなで遊びをしたり、いろんなことをしてまして、その後食事を皆さんと一緒にいただき、半日の活動をしています。</p> <p>今まで人が少なくどうしようか考えていましたが、この頃は20人前後の方が南部も北部も見えています。それで、人数はそれ以上来られたら困るという話です。やはり、入る所とか、料理の関係がありますので。そんな形でしておりますが、本当にみんな楽しく、月1回ですがやっております。やはり、これは介護されるよりも、元気で長生きのもとではないかと思えます。</p> <p>それで、やはり参加する人はある程度高齢者ですので、北部がエレベーターがないことがネックになっており、エレベーターができたらいと思っていること。それから、消防署でも時々三角巾とか救急法の勉強をさせていただいていますが、あそこの3階が少しきついのですね。講習会も場所が消防署が借りられ、私たちの団体は若い人が少ないもので、高齢者はエレベーターができたらいと思えます。</p>	<p>(町長) お話がありましたように、各自治会でも社会福祉協議会でも、サロンという形で定期的にやられていますが、今の場所の問題については本来は1階部分が使えればよいのでしょうか。</p>	
<p>社協の建物（健康管理センター）を借りてやらせていただいています。皆さんの意見だと、やはり近いのが魅力なのですね。ですから、サロンも各地の自治会でやっていらっしゃるからよいと思うのですが、やはり近くにできる場所があるのが一番よいと思えます。</p>	<p>(町長) 少し話題が変わってしまいましたが、今従来商店であったのがお店を閉めてられる方、空き店舗がありますが、空き店舗を地域の方が活用できるような方法を考えていかなければならないと思えます。新しくつくると大変なので、あまり大きな施設でなくてもよいと思えます。今ある施設や建物を有効活用できないかという思いがございます。公の施設という形で町が確保すればよいのですが、各施設ともかなり年数が経過しており、今後どうするか再編もしなくてははいけないので、個人の店舗の空いたスペースも、これからは集う場所として考えていきたいと思えます。</p> <p>今お話がありましたように、食事と運動習慣と地域に出向くこと、皆さんとお話し合うこと、これが健康のためにもよいと聞いています。町の平均寿命を健康寿命に近づけようという動きもしており、担当課でもさまざまな</p>	

	<p>事業展開をしておりますが、お一人お一人がそういう意識を持って健康でい続けるために、皆さんとお会いになる機会をもっと多くつくっていただければと思います。</p>	
<p>【サロンについて】共助 岡田西自治会のサロンは老人会が主体でやっていますが、自治会で参加型にしておりまして、年間10回を予定しております。内容は、体操、踊り、カラオケ、そんなような行事を、全てボランティアさん中心に活動をしています。自治会はお金を出している、参加しているという程度でしかありません。</p> <p>一番の問題は、岡田西だけで70歳以上の高齢の方が420名を数えると思います。その内、老人会やサロンに出てくる方が30人しかいないというのが現状です。特に奥様がお亡くなりになられた男性が来てくれません。こういう方を、どうやって出てこられるようにしようかと。サロンに関しては、会費を取っていませんので自由参加になっています。30人じゃおかしいでしょうと、とにかくお声かけをするようにはしております。こう言ったら大変失礼ですが、女性の方が、ご主人の方がお亡くなりになると非常に元気です。</p> <p>笑顔が出て楽しそうなサロンになっています。サラリーマンを長くされた男性は重苦しい感じで、世間話ができないのかなという。僕なんかが行っても、まだ若いですからなかなかお話ができないので、その点が今後の課題かと思っております。サロンも、会長を含めいろいろな会の方がご支援していただいて年間10回できているので、町内の皆さんのボランティア活動には感謝しております。</p>		
<p>倉見自治会は、毎月第3水曜日に1回ずつサロンを開いています。ですから、年12回開いており、主にボランティアセンターさんと共同でテーマを探すという形です。それ以外に、地域の例えば歌が得意とか、ある楽器が得意とか、そういう方をお呼びしてやることもしております。</p> <p>ただ、私どもは高齢者が560人ぐらいおりますが、毎月30名から40名ぐらいの参加者です。それも、顔ぶれはほぼ固定しています。</p> <p>あと、倉見は地域が広いですから、どうしても地域集会所に近い方が多く、才戸、大村あたりの人はほとんど来ていませんので、そちらでもできるような工夫は必要かなと思っております。大村は集会所を使えばできないことはないと思いますが、まだ実現しておりません。</p> <p>それから、男性の方は圧倒的に出席率は低いです。30名中2～3</p>		

<p>名いれればいいという段階です。お互いに呼びかけ合って出てくるというパターンが男性にはありませんから、少し女性に偏り過ぎかなと。テーマを選ぶ上でも女性の方を対象にしたテーマになりつつあるという状況で活動しています。</p>		
<p>年配の人と言うが、その人たちは今まで職場で働いてきて、あと20年したら男女ともそういう世界に入っていくと思うのですが、自分の得意分野って何か持っているのです。そういうのを発掘するというか、ただサロンに来て食べましょうとかおしゃべりしましょうではなく、具体的に何かあなたの特技を生かしてください、そういうのでやってもらう。私が町内会長を始めた時に、若い方でそういう発言をされる方がいて、防災訓練のためにどうしようか考えた時、その若い方が言ったことを思い出して、町内に消防士さんや消防団の人はどのくらいいるのかなと。そうしたら、東京都で消防隊員をやっている人と茅ヶ崎で救急隊員をやっている人がいて、そのお2人にお任せして全部組んでもらったら、続くのです。要するに、自分の得意な分野なので。毎年のように開いてもらっています。それから、LEDも消防署から借りてうちの集会所でやったり。その前は、小学校を退職された先生に、地域の歴史の話をしてもらいました。4回連続で、中里カルチャーという名前をつけて、いろいろな人に振っています。私は、やるとしたら、近くのホテルを見に行きましょうというのを中心になって、ぞろぞろ連れていくという。地域の中で、サロンも考えました。もくせいハイツでも月1回やっているというので1回見に行ったのですが、ただ集まった人に会話してもらってればいいなど。私はゲームをやったりとか、そういうのをやるのかなと思っていたら、集まってきて、おしゃべりして、食べて、さようなら、サロンのものはこれだけでいいんだなど。</p>	<p>(町民部長) 町としても、地域の人材活用が重要だと思っており、地域の人材を活用してサロンを運営しているという話でしたが、企業人としてその道の専門家としてやってこられた方が、リタイアして何もしないのは、勿体ないですね。 すごい力を持っている方が、地域の中にいらっしゃると思います。その発掘が、行政ではし切れしていないので、ぜひ地域の皆さんに発掘いただき、サロンでも防災訓練でも得意分野で力を発揮していただくと、町が活性化していくのではないかと。リタイアしたら、地域の中にひっそりしているのではなく、地域の中で活躍する場をつくっていただけたらと思います。</p>	
<p>ただ、これだけをしていると、あの方はどういう人生を歩んできたのかとか、どういうものが得意かというのが分からない。それならもっと小さい組織で、地域に住んでいる人の中で、得意分野を発揮してもらう。私の持論は、仕事でやってきたものを、退職した後は地域で活かそうというつもりでいるので、自治会という組織だと少し大きいと思うのです。もっと小さい組織、例えば倉見の桜町でやっている桜の観賞会なんかがあります。ああいうのを、うちの連中を連れてあっちへ入る。そこで飲んだり、食べたりして、カラオケ大会を見たりして、これで今年の観桜は終わりと言って帰ってくるのです。その方が、皆さん面白がって</p>	<p>(町長) 特に男性の場合、会社勤めが終わって地域に戻られた、それからの時間があるわけです。その中で、自分の経験、職業について、こんな事業にかかわってきたんだと。自分の特技はこういうものだと。個人情報かもしれませんが、地域には必要な情報だと思います。何かあった時に、これはあの方が得意で知識が豊富だよとあると、その方をリーダーにしているいろいろな物事が進められると。 消防とかいろいろな分野の方も、地域には数多くいらっしゃいますし、寒川は、意外に東京、横浜に勤めた方が地域に戻ってこられて、経験を踏んだ方が数多くいらっしゃる。これは、行政が把握するのではなく、地域に全部委ねるつもりはありませんが、基本的には地域の方で、自分の得意なことはこうだよというお話をしていただける方の情報を皆さんで共有されれば、地域のつながれる部分で深くなっていくと思っています。</p>	

います。表立ってこれをやるよとかより、今あるものを活かす。それから、住んでいる人の中で、得意分野を活かしてもらおう。そういう風に目を向けた方が、町って活性化するのではないかなど。

【南部懇談会の内容（南部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【パトロールについて】 【共助】 一之宮北自治会です。9年前から一之宮の一部の有志の方が始めた安全安心パトロールというものがあり、今は西自治会と北自治会、有志の方々が30人ぐらい、毎週水曜、土曜夜7時から40分ぐらい、拍子木を打ちながらパトロールをしています。</p> <p>目に見えての効果は、始まった当初、駅前から盗んできた自転車を放置していくのは結構ありました。パトロールの隊員さんが次の日の朝役場に電話し、放置自転車がありましたという運動を続けてくださり、ここ2、3年は放置自転車がありません。ここに置いていたらそうなるのだと分かってもらえたのか。地域の方が放置しているわけではないので、そこら辺は何とも言えませんが、それは目に見えた大きな効果だと思います。</p> <p>あと、空き巣被害が未然に防げたというお話も、何件か聞いています。先日、2日続けて町内で火災もありましたが、そういう防止にも少しはお役に立っているのかと思っています。</p> <p>先ほどもお話ししましたように、自治会の垣根なく有志の方々にやっていただいて、一之宮北自治会の方が後押しさせていただいてますが、10年を目標に、その後は自治会が分かれたので、編成を考えなくてはいけない時期に来ているようです。</p>		
<p>大曲自治会は約3年前からです。最初はどのような形だったかと言うと1カ所だけで、ご近所の人が交差点で小学校の見守り、通学路の安全登校で見守りしていただいていたという経過があったようです。そのことから起こり、大曲自治会の防災組織があるのですが、ここが主体になって見守り隊をつくる流れになり、まず交通の見守りを、当初は週2回でしたが、なかなかメンバーがいない関係で、協力者が負担になり過ぎる部分もあり、週に一度月曜日の登校の際、通学路の危険だと思われる交差点が6カ所あるのですが、その見守りをしていることが1点。</p> <p>それから、今一之宮北からお話がありましたが、防犯については、防犯パトロールなどをうちは6時からしているのと、休みの日は高校生も地元にいる状況の中、日中やろうと</p>		

4時から月に2回実施しております。それは2班に分かれて、町内の3丁目・4丁目と、1丁目・2丁目という風に2ブロックに分け、そこを3・3の6名体制で見回っています。同じようなパトロール隊のビブス、ベストですが、背中に名前を入れそれを着ながらパトロールしています。

それから、もう1団体環境のパトロール隊があります。これは資源物置き場の指導と見守りを、3つのグループに分かれて実施しております。私は全般に出ていますが、それぞれの分野で協力体制の元に行っています。全体では、28名で実施していますが、数が多いので大変で、ボランティア募集の案内をしたり、年に2回パトロール隊への協力の呼びかけをしますが、なかなか参加していただけない状況があります。時折、一本釣りで訪ねて行きお願いに歩きます。時間がありそうな人の所に行き一本釣りをすることが多いのですが、そんな形で活動をさせていただいています。

【買い物代行について】 **【共助】**

お買い物に行けないお年寄りが多くなってきた、その方たちを週に1回、自分たちの好きな所に連れて行っています。9時45分までに集まり12時までに終わらせるという形で。そして、お買物をさせて、お家まで買った物をお届けしています。

今は運転手が6名、連れて行ってもらう人が6名です。前はもっといりましたが、80過ぎてしまったので運転はできないため、1月に男性が3人やめました。それから少し入ってこなくて。それと、お買物をする人も増えていません。1回のお金が200円かかるのです。それと、保険もかけています。そのようにして、利用している人は喜んでます。足腰が弱くなり遠くに行けないということです。大体行っている場所が、湘南台のヨーカドー、平塚の三和、茅ヶ崎のエイヴイとか、1人では行けない所にさせていただいています。週1回ですから、利用者が6名いますので、2台の車でさせていただきます。

とても助かると、利用している人たちは言っております。ですから、これがいろんな地域に広がれば、お年寄りの人たちも危ない自転車に乗らなくてもよいのではと思っています。

母体は自治会で、自治会の副会長さんだった人が会社をやめ、自分ができることは何かと地域を見直し、そういうことがよいのではと始めました。燃料代は、半年に一度利用した人が1回200円払います。ですから、ほぼボランティアみたいなものです。

【納涼祭について】共助

うちの自治会は昭和60年にできて457世帯ですが、ソフィア自治会として形成されています。今年で31回目になりますが、納涼祭と言って夏祭りを続けてまいりました。問題はそのことではなく、30年経ったのでかなり高齢化しているということです。テントを立てたりするのは、困難な状況になってきました。それはよいですが、植栽の剪定で業者さんをお願いしているのですね。これはかなり費用がかかります。一度、シルバー人材センターに見積もりを取りましたが、なかなかこちらの希望する時にしていただけないということで、管理組合の方から出てきたのが、定年の方も大分増えたので、植栽の委員会、好きな方たちに集ってもらい、自分たちでできることはしてみようと、この4月から始めていただいたのです。今10名ぐらいの方がいらっしゃいます。始まったばかりというのもあるかもしれませんが、マンションの中にお花がたくさん咲いているようになりました。今はきれいな花がいっぱい咲いて、いろんな所から買ってこられるのでしょうか。そういうのを植えたり、この暑い中、水をたびたびあげていただいたり、この4月以降随分花がマンションの中に咲きます。一応マンションで管理人さんがいらっしゃるので、清掃はしていただいています。今度は花がきれいになってきました。それから、自転車もばらばらに置いてありましたが、自転車置き場も去年整備され、マンションの中がかなりきれいになってまいりました。

そんな意味で、年は取ってききましたが、できることはやってみようと、横のつながりがだんだん年齢が上り自由な時間が取れるようになったので、深くなり始めたのかなと感じています。

【小学生の絵の展覧会について】

共助

MOA財団法人という団体に入っているのですが、町づくりのため今しているのが、大曲で地域の人に癒しを提供しようと花展をしています。そこで、地域の人を呼んで観に来ていただき、お抹茶を出したりしています。我々3人は団体をやっており、今回MOA美術館財団法人で児童作品を、今まで茅ヶ崎と一緒にしていたのですが、今回は寒川だけでやりましょうと、各学校の児童に絵を提供してもらおうとしましたが、寒川はジュニア展をさえていますので、今まではなかなか絵が集まりませんでした。それで、今回は向こうの教育委員会にお願いし、あと各学校の学童保育の生徒さんに描いていただくこと回り、何とか絵が集まることを目指して、生徒さんに

(町民部長)

先ほど、北部公民館でも、地域の人の人材活用が大事ではないか。行政では誰がどこにお勤めで、どんな知識や能力を持っているのか分からないので、やはり地域の方でないと分からないだろうと。地域の方の中でそういう方を掘り起こしていただき、うまく地域のリーダーのような形で指導者にならないかなんて話が出ていましたので、まさにそれを実践されているのかなと思いました。

観に来ていただき、町長賞や美術館賞が出るので、楽しみにしていただくようにと始めることになりました。学校は夏休みが基準ですので、夏休みに絵を描いていただき、9月に回収する感じになっています。今までは、ジュニア展に持っていかれたので集まりませんでした。今回はその前にと話をし資料を送り、少し出してくださる話をさせていただきました。会場は大曲の地域集会場をお借りすることができました。2日間だけでも、是非地域の人、お孫さんがいらっしゃるおじいちゃん、おばあちゃんを連れて観に来ていただく。まずまちづくりにと、この1回目の児童作品展を何とか成功させたいと、小学生が絵を出したら張れるようにしますので、今回の町長さんのお話を聞き、そういうこともお話しした方がよいかと、今日参加させていただきました。

今まで茅ヶ崎の文化会館で開催されていて、寒川の学校からは出ていませんでした。学校はジュニア展に出してましたので。去年初めてジュニア展の入選した人たちのを60枚出してくれたのですが、MOA美術館の方で、それは重複して出しているからだめだと言われ、今年はまちづくりのために寒川町で出してほしいと言いました。25年間も茅ヶ崎でやっているのですが、教育委員に毎年書類を出して、小学校に届けてくださいと言っていたのですが、そこで終わってしまっていたのです。今回は寒川町でいろいろ会場を探したのですが、やるどころがなく、そしたら大曲の地域集会所で100枚ぐらいいは飾れるかなと思、そこから出発しました。今度枚数が多くなりましたら公民館とか、交渉していこうと思っております。公民館は反対されたのです。他の団体が入っているからだめで、きちんと公民館に登録し、毎月使うとかしないと入れませんと言われたのです。そういうのは、全然知らなかったものだから、公民館ってそういうものなのだと。体育館は、町の方でやっているからそっちに聞いてみるよ言われたのですが、それもいい返事がありませんでした。時間がかかるということでしたので。ではどこがいいかと、花展を3年ぐらいいやって、大曲の地域集会所がきれいで、お願いできると思、大曲に住んでいる方が予約してくれて、やるようになりました。

これは全国的にやっていて、MOA美術館賞というのが一番いいものなのですね。そうすると、美術館に張ってくれて、張られた人は招待され、表彰式があるのです。そういうのをお子さんたちに、寒川の町で味わっていただければいいという気持ちがあるので、成功させたいと思

います。ジュニア展には、せっかく素晴らしい作品が出ているのです。だから、毎年このような本が美術館から出のですが、寒川の子どもも載せてもらいたいと思い、私たちも決心しました。

【パワーズさむかわについて】

共助

パワーズさむかわというボランティアクラブをやっていますが、男だけで現在12人。高齢化で、8年経つのかな。最初の頃から比べて、体を使うとか、そういうのがだんだんおっくうになってきて。現在は「男だけの料理教室」、これは主催がパワーズで、ショクカイさんをお願いし社協の調理室をお借りして、年2回ぐらい。広報と社協ニュースで募集して、今20名ぐらい一般の方が参加しています。

それと、9月28日かな、青少年広場をお借りして、「サンマを食べる会」。これは我々のグループだけで1次会をしていたのですが、通りすがりの方たちが、何か募集してよと話をしながら帰ったのですね。その翌年から広報と社協ニュースに出し、24、5名から30名ぐらい来て。今度は逆に人数が多すぎると、サンマを焼く手が大変なのですね。それで、サンマも30~40まとめると、前もって予約しないと、今日言って今日というわけにいかない。そうすると、雨が降ると全部だめなのです。今年の春、「観桜会」って、水の広場で桜を見る宴会をやりました。これも一般募集して、30名ぐらい。それが昨年度の表でやる行事は全部天候が悪くて、潰れてしまったのです。

あとは、買い物のお手伝いとか、障がい者の方の養護学校の送迎。それと今やっていますが、一之宮小学校の学童保育のお手伝い。あれは、我々年寄りには結構こたえました。子どもたちが元気なので、付いていけない状態。

あとは社協のボラセンからの依頼で、独居とか、自分でいろいろな物を動かさないで、家具の移動のお手伝いもやっていますし、我々の年取ってもできるような動き方をしています。あとはグループ内で年に1~2回、自分たちだけの懇親会で、日帰りのリング狩りとかナシ狩りとかを楽しんでいます。一般の方を募集すると、参加していただける方が増えて、今度は増えてくると、我々の支度の方が大変になり、いろいろ苦労しています。

こんなことをやっていますので、自治会にお手伝いできるようなことではありませんが、我々自身が男だけでいろいろやっております。

会員については、私も途中から誘われて、中で少し手伝いをしている内に、あなたは入会しましたっていうことになって、会員が増えるとい

【中部懇談会の内容（総合体育館多目的室）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【消火器について】 共助</p> <p>私どもの自治会では特に防災について力を入れようと、昨年新潟で大火事があり相当燃えたということで、身近で何ができるか、初期消火ができるのではないかと。町に設置されている消火器の設置場所の確認、避難場所の確認をしようと、消火器の薬剤を町で入れ換えをしているのか。私は10年かと思っていたのですが、5年ということ、半数以上期限が切れていました。それで、初期消火で使うものがなくては何もできないのではないかと、町に提案し、マップをつくり、どの場所に消火器があるかないという話をさせていただき、私も消防隊員と設置場所を巡回し、皆さんにも覚えていただかないといけないので。</p> <p>そして、自治会の隣に福祉センターもあり、一緒に自主防災協力ということで昨年計画したのですが、日程が合わないため、今年度は一緒に教育を受けます。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>寒川も5月に2日続けて火事がありました。幸い延焼はありませんでしたが、あれ以来防災訓練の時には消火器の訓練に皆さん真剣に参加していただけるようになり、消火器の点検をしていただくのはありがたいです。分団だけでは手が回らない所もありますので助かります。</p>	
<p>今の件で質問なのですが、消火器の管理はどのようになっているのですか。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>箱にそれぞれ所有者が書いてあります。</p>	
<p>先ほど、期限切れが何本も出てきたと仰っていましたね。</p>		
<p>なので、(箱の中に)入っていないのも中にはあります。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>持って行かれてしまうこともあるのですね。</p>	
<p>最近はないようですが、一時期中学生だと思いますが、持ち出してまき散らしちゃったことがありました。それから街頭消火器については、なかなか増やしてはいないようです。逆に消火栓そのものが、数を増やしていますから。</p>		
<p>【自治会の活動について】 共助</p> <p>宮山南部自治会は、お祭りは宮山自治会さんと合同で神社でやらせていただき、10月1日に予定しています。明日会議があり、詳しく話し合うことになっています。</p> <p>自主防災は10月に予定しています。今年は避難場所の周知をした方がよいという声が上がったので回覧をしました。でも、1回では周知しきれないと思うので何度か回し、各組で見慣れたというくらいみんなに周知していただけるように何度か回す予定です。</p> <p>あとは、家庭で実行していただきたいと、町でホームページにも載っている冊子をつくっていただき、町で刷っていただいて、家庭で1部保存をしてもらうことになりました。それを見て、何を用意したらよいかすぐに分かるようにしました。</p>		
<p>【トランプゲームについて】 共助</p>		

私は個人的にトランプの遊びをしており、始めたのが2001年ごろに初めて、ずっと続けています。今の時点で、大体60～80歳ぐらいの人たちが毎週来て遊んでいます。

みんなが来て、非常に楽しいです。楽しめれば良いということで、毎月この場所（体育館）に来て、3カ月ごとに会場の予約をします。そんなことをずっと続けています。

今マインドスポーツというのでしょうか、オリンピックがありますね。世界的に頭のゲームとして、2対2のダブルスでやるゲームがあります。トランプで4人のゲームをする。世界的には結構、そういう大会をやりたいというぐらいの動きがあるみたいですが、寒川のそれはせいぜい20年ぐらい。日本人も（世界的に）大体1割ぐらいだと思うのですけど。競技としてやっています。最初は町の広報で募集して集めたのです。やり始めると、まあ面白いです。今までやってきて、あまりやめるとい人はいません。始めた人はずっと一緒に遊んでいます。

【安全・健康・防災の講座について】

共助・公助

倉見に住んでいます。私は企業で20年以上安全性の教育指導とかをしていました。今それが仕事として個人事業主で安全、メンタルサポートをしており、企業や労災防止、そういう研修の講師をしています。

今年の4月1日から、管轄の湘南地域産業保健センターという所でコーディネーターをやっていて、50人以下の事業所に対して健康管理、健康診断、あとは事業所を訪問し、経営者に健康診断をなぜやらなくてはいけないのか、労働者は受ける義務があるという所を理解してもらいます。

私がいつも研修で言っている4つの「人ザイ」があるのですが、人のザイは存在の在から始まります。その内何年かすると要領を覚えて、材料の材です。それが今度は現在の在に変わってくる。要するに存在しているだけ、可もなく不可もなく遅刻もしない、休みもしない、与えられた仕事はやります、それ以上はやりませんという、これも存在感の在です。その次は、一番悪いパターンが罪と書く人罪。俺流で仕事をし、会社のルールは知らない、俺は俺のルールでやるのだと。そうすると、この人にみんな巻き込まれ、ルールが壊れて事故に至ります。

私がよく言うのは、財産。会社にとって貴重な人財になりましょうと。東日本の地震の後いろいろな所で、今まで人材開発室って材料の材と書いていたものが、今はみんな財産の財に変わっています。人材開発室ですが、少子高齢化していますから、一人一人が貴重な財産なのです。

ね。その人が抜けてしまうと、また人を5年10年かけて育てるのは大変で、そういう意味の財産。それと安全教育とか心の問題を指導ということもやり、会社全体の意識を変えていこうとしています。

通常は、地域産業保健センターは国の外郭団体なのですが、そこは国家公務員に準ずるので、そういう所をしています。

こちらのコース登録もしているのですが、私がこの町で前から提案していたのが、寒川町の安全と健康、防災、いろいろなものがあります。ですから、安全人間づくりという講座ができないかなと前から思っています。

【ご近所とのコミュニケーションについて】共助

大蔵自治会です。私は寒川生まれ寒川育ちなのですが、5年前ぐらいに新しい住宅ができて、まず人の名前と顔が、分からないということがありました。うちはたまたま犬を飼っているんで、散歩をする時に犬を連れていってやはり話しやすく、挨拶の一言でもしますが、それがなかったら多分、町の人とも話や挨拶をしたか。多分してないなど。

それで、最初に一言二言、何回かある内に、あ、この人、あそこに住んでいるんだ。だったら多少友達になると、自治会内のいろいろ当番活動がありますがとてもやりやすい。

人と顔が、例えば少し顔見知りになると、イベントでも話しやすいし、大蔵なんてことしの80代の方もいるので、何かあると大体固まってしまう、ルールができてしまいます。ですから、その辺はどうしたらいいのかなという、私個人の考えですが。

あと1つ防災関係で消火器の話、大蔵ではそういえば見たことあるな程度なのです。大蔵は防災関係で、いろいろな大蔵地区のマップ、危険箇所ですとか、ここに生活用水や飲料水の井戸がありますとか、そういうのを細かくつくっています。それを見て、よくつくったな、程度になってしまうのです。実際に行っこのように所に井戸があるのかとか、飲料水で使えるのかとか、そういうことがもう少しできれば。

だから、自治会の役員さんなんかで、では一回どこの井戸を見てみようかと、そうするとその家の人と顔見知りになるとか、人との繋がりがよいといざという時に声もかけやすいし、知らないとかけ辛いです。

この間もありましたが、自治会の関係で地図を見て行った家の人に、「すみません」と言ったら、ちょうど夕方だったので、シャッターをがらがらと閉められて、少し寂しいなど。場所を聞いたかっただけなのですが。

<p>私は阪神大震災の時に奈良県にいたのですが、実際経験した所、備蓄していても、結局火の海じゃないですか。では、何が一番役に立ったかといったら、靴でした。要はガラスが割れて、火の中を逃げていくと。こちらに戻ってきたのですが、3.11で感じたことが、何を用意したかといったら粉ものです。賞味期限が切れても、食パンだったら食べられるじゃないですか。まず一番最初にしたのは、お風呂の水を満タンにする。あとガソリンを入れる。それぐらいですかね。</p>	<p>(町民部長) 大きな災害がありました、その都度、いろいろな教訓を皆さん学んでいると思うので、やはり家族で考えるということがとても大事なのかなと思います。 私は寒川に住んでいても、やはりサラリーマンですと、近所つき合いって確かにありません。なぜ近所つき合いができるようになったかと言うと、自治会の役員になってからなのです。積極的に自分で動かないと、やはり繋がりが広がらないのは正直な所です。</p>	
<p>結局、人と人と繋がらないのです。コミュニケーションの取り方を知らないのです。私も教育とかいろいろやるのですが、その時に質問で、コミュニケーションってどうやって取ったらよいのでしょうかという質問が、40～50代の人から来るのです。今の若い世代でこれですから。文字でちょっとした間違いは攻撃的になりますが、口で話すと何とかなるような話ばかりなのです。 ところが50代とかでも、例えば初めてお会いして「こんにちは」といった後、何て言ったらよいのでしょうか。普通にしゃべればよいでしょうという話なのです。世代間格差と言えばそれまでなのですが、集団で遊んでいないからもあると思います。</p>		
<p>昔は空き地なんかで、がき大将と遊んで、バカだこの野郎って言って、そういうことも普通にできたのです。それでケガしてきても大丈夫でしたが、今はそれをやったら訴える、になってしまうのでお互いに手を出さない、口を訊かないよと、そういうことになってしまいます。</p>		
<p>【高齢者への声かけについて】 共助 岡田東自治会では、今年は何をやるかということで、今地域の挨拶運動をしています。それから、敬老の日の記念品。年に2回ぐらい、お年寄りの方が元気であるか。訪問する時でも、おばあちゃん元気、おじいちゃん元気、どうしている、ということをつけ加えようと運動をしようと。そうすれば、皆さんとの対話も少しずつ増えてきて。というようなことを計画しています。</p>		

2. 私がおすすしたい「さむかわ」のスポット

【北部懇談会の内容（北部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【景色について】 残念なのが圏央道で、全く人が行かなくなってしまったのですが、昔あった丸金ボートという、あそこから見る相模川と富士山、あれって神奈川百景に選ばれたのですが、釣り人もよく来ていて、桜の季節には、</p>		

<p>私も小さいころに花見で行ったことがあります。それが、そういう場所でした。</p> <p>それが圏央道ができて、今は草ぼうぼうで怖い場所になってしまっています。あれが非常に残念です。うちからも大山と富士山が見えたのですが、圏央道ができたため上しか見えません。あそこは何かもったいない。このまま朽ちていくと非常に残念です。</p>		
<p>【町の魅力のアピールについて】 共助・公助</p> <p>私が残念だと思っていたのは、寒川って花の生産が多い花の町ですよ。町のほうで企画されうちも協力してやったのですが、30～40人、ウオーキングしながら町の中を歩いて、うちの温室に寄らせてくれと言って、スイートピーの温室の中に入ったことなんか、皆さんないですよ。その時に寒川以外の人もおられたと思うのですが、スイートピーってこうやって咲いてきているのですよ。それで、結構皆さん喜んで。今は和菓子屋さんが、寒川のイチゴを使ってイチゴ大福をつくって、皆さん喜んで、参加費は1,000円か幾らか、花とイチゴ大福を持って帰られたのですが、寒川の魅力を感じ、楽しんでみなさん帰られたのです。そういう企画ってやっていると広がっていくし、また神社へ寄ろうとか、わいわい市へ寄ろうとか、いろいろな形ができると思うので、町内外の人に見えないところを見てもらい、寒川は花やイチゴなどいろいろなものが生産されている所なので、もっと魅力をアピールしていけたらよいのではないかと思います。そういうのを1回や2回で終わりにしてしまうと、長く続けることによって、いろいろな形ができると思います。</p>	<p>(町長)</p> <p>今のお話で、お花もそうですし、文化財とか、町の観光協会で、時々ウオーキングをやりますとツアーを募集してやっているのですが、なかなか継続できません。</p> <p>この時期は、ウオーキング、あるいは何とか巡りができるものを数多く、寒川の再発見ではありませんが、そういうのを是非進めていきたいと思えます。</p> <p>梶原屋敷の跡とか、一之宮は少人数で町外の方が遠くから、歴史的なものの遺跡とか文化財を個人的に見に来ている方が増えているのです。</p> <p>しかし、町内の方がそういう動きが見えない。ですから、観光協会に少しハッパをかけますが、そういう企画をぜひやって情報を発信して、多くの町民の方に、町の歴史、文化を知ってもらい、産業のお花もそうです。</p> <p>縦貫道の北インターを下りると、看板をつくらせていただいて、「湘南花の町寒川」と、神社とか花の写真を一緒につけていますが、あれだけじゃ困るのです。それを受けてどこへ行ったらよいのというのが、なかなか分かりません。駅前に観光協会の事務所が構えられたので、そこへ寄る方も増えてきているようですが、もっと観光協会そのものの活動を活発にしようように働きかけます。</p>	<p>【産業振興課 観光担当】</p> <p>現在、町観光協会では、町の魅力を広めることを目的に、春と秋に観光・収穫ウォークを開催しております。企画立案は観光ボランティアガイドと協力しながら、町の観光資源を精査しコース選定を行っております。こういった取組を継続的に実施していくことで、町内外の方が町の歴史や産業に興味を持っていただき、新たな魅力発見に繋がればと考えております。</p> <p>縦貫道の北インターの看板についても花や神社のPRだけでなく、その後の町内での回遊性を高めていくことは必要なことだと感じております。そのためにも、観光協会と協力し、新たな観光資源の発掘に繋がるような事業を、町外だけでなく町内の方へも積極的に周知してまいります。</p>
<p>【ハンカチノキについて】共助</p> <p>寒川の公園は桜で有名になっていますが、5月の連休前後にハンカチノキのことが必ず放送されるのです。</p> <p>それが〇〇さんのうちに、県下でも2、3本しかない、大きな木があります。それをいつもお花見をさせていただいてますが、行くといろいろな説明をしてくださるのです。</p> <p>その隣り合わせで、ナンジャモンジャと言っていますが、大きい白い花の咲く木があります。ナンジャモンジャが少し早く、ハンカチノキがその後で、5月10日前後ですが、それも珍しい。この辺だと、大船フラワセンターぐらいしかなく、センターのより〇〇さんの木の方が大きいです。</p> <p>珍しいから、関心のある人はよいのではないかと思います。ほんとうに変わった花なのです。ハンカチの形をしている真っ白な花なのです。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>町の方から取材に行ったような経過がありますでしょうか。</p>	

<p>それは聞いていません。</p>	<p>(町民部長) 〇〇さんの許可が得られれば、もう少し皆さんにも広げたいですね。</p>	
<p>大丈夫だと思います。ご主人はそういうのに関心があり説明もしてくださるし。そんなこともあるということを、観光協会の何かにでもいただければ。</p>		
<p>【歴史的スポットについて】 【公助】 心配しているのは、小谷の真ん中にありました赤門と呼んでいる古いお宅があり、そこは非常に大きな木も生えていた場所だったのですが事情が変わり、宅地開発に切り変わりました。ですから、今スポットとして歴史的なところは、油断をしていると、何年かしたら状況が変わってしまうということも迫っている場合もあると思います。 そういう歴史的に価値があり、皆さんにおいでいただけるような所であれば、確かめて町の案内の中に入れてとか、それがいつの間にか消えてしまい、昔はそうだったのにと、せっかく掘り起こしても、数年したら消えてしまうことだって環境的にはあり得ますので、そういうご注意をいただいて。 スポットというのは、ある程度そこに誘導するパターンを描かないと、人が来てもお金は落ちていきません。お金が落ちるといことも併せて考えないと、ただ彼岸花まつりのように、藤沢と茅ヶ崎と一緒にやってようやく実を結ぶケースもありますから、そういうルートをつくることと、遊歩道なんかは町が率先して目的を持ってつくり、そこを散歩に出かけようと。 小谷の場合は1日1回ウオーキングを自治会で実施していますので、それには40人ぐらい集まるのですが、できたら茅ヶ崎、寒川の歴史的なところを入れて、講釈師を1人募って休憩の所で説明してもらい、近所の歴史を確かめるようにしてもらっていますが、さっき出たように、いろいろなところがあっても、あと何年かしたら消滅するというのでは勿体ないので、注意していかないといけないという意味で申し上げました。</p>	<p>(町民部長) 町としても、1時間でも2時間でも長く滞在していただいて、お金を何かに使っていただくということが非常に大事だと思っております。そのような戦略も含めて。</p>	
<p>【町営プールについて】 【公助】 夏の間の昔の町営プールですね。あれがなくなったために、非常に夏は寂しくなりました。 あの頃は、今の図書館の横の駐車場が満杯でした。私は当時、寒川神社に勤めていた時がありますが、神社の駐車場から浮輪を持った子たちが降りてくるのです。これは困りますよというお願いをしていたのですが、それくらい駐車場がなくて、あれはすごかったです。藤沢とか大和から来ていたのです。あのプールは勿体ないと思います。復活するらし</p>		

<p>いですが、あそこをやれば、冬場は寒川神社で混んで、夏はプールで混む。それで随分違うのではないかと。寒川駅前みたいな、タイムズがいっぱいあるような失敗行政はやめて、もう少し実のある行政をやっていたらいいと思います。</p> <p>この間のみこし祭りでは大繁盛しましたが、普段は冬は寒くて夏は暑いという広場で、非常に勿体ない。そういう意味で私は失敗だと思うのですが、プールを復活してほしいと思います。</p>		
---	--	--

【南部懇談会の内容（南部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【おすすめしたいスポットについて】<u>公助</u></p> <p>小出川の彼岸花まつりって、毎年やっていますね。毎年会場まで往復するのですが、寒川の人参加しているのが少ないです。町としても、金がかからないと思います。PRをもっとすればよいと思います。</p>		
<p>寒川神社の本殿の裏に神嶽苑がありますね。あそこに何回か行っているのですが、非常に落ちつくのです。ただ、あそこは本殿を参拝した後に、券をいただける。ああいう落ちついた場所が寒川にはないので、是非これからも。</p> <p>正直町も金がないので、ああいう施設をつくるのは難しいと思います。寒川神社に交渉して、一般の人開放日をもって、町長に交渉してもらいましょうがないです。</p> <p>大和の泉の森ってありますね。あそこも何回か行っているのですが、結構落ち着くのですね。ああいう感じの雰囲気は、寒川にはないと思います。</p>		
<p>家の周りにサギがかなりいます、田んぼなんか。鳥の好きな方がバードウォッチングなんかよくしているのは見ます。それだけではなかなか引張る部分ではないかもしれませんが、ただ、サギはいつ来るか分かりません。随分飛んでいますね、この頃。</p>		
<p>ホテルを、今年寒川で観に行ってきました。公民館の横の小さな小川がありますね、あそこで。北部公民館の手前に小さい川があるので。左側の森みたいになっている。そこで十何匹飛んでいました。孫がいますから、連れて2度行きましたが、もう手に止まったり、肩に止まったり。すぐ近くで見えます。まだみんなには、いっぱいになっちゃうと困るから知らせていませんが。</p> <p>ザリガニも取ったり、清掃したりして、川もちゃんと囲ったりしてやっていますね。エコネットの人が50匹放流して、ただ25パーセントしかふ化していないと言っています</p>	<p>(町長)</p> <p>環境団体のエコネットがそこを手掛け、ホテルも置いたりしていましたね。</p> <p>目久尻川がありますが、旧目久尻川があたりの経路を流れていたのですね。それを残し、イメージ的には石を引いたりしていますが、昔はポンプアップして、水も結構きれいなのを流していましたが、年数が経つとそういう機能ができなくなってしまったのです。今、環境団体のエコネットさんは、目久尻川の清掃を毎月やられています、非常に水もきれいになって、川の中に入って清掃されますから。魚も結構遡上してきているのですね。そういう団体</p>	

<p>た。</p> <p>ソフィアのマンションに住んでおり、私も自治会の傘下組織として、敬老会を10年ぐらいやらせていただき、今年の3月までは会長をやらせていただいていたのですが、長くなりましたので新しい会長の方に代わっていただき、今副会長をしています。</p> <p>今高齢者問題にいろいろ直面しており、うちのマンションも400世帯以上の大規模な所ですから、自分たちでいろいろな催しをやり、遠くに行けない障がい者や高齢者の方々が住みやすいマンションの中で、お花を楽しんだり、敬老会で七夕飾りを毎年つくっており、それも家にある古いカレンダーや納豆のパックとか、要らなくなった物を再生しているんな飾りをつくり、平塚の七夕祭りに行けない方はソフィアの七夕祭りで楽しんでいただこうと、ご近所の方も見に来てくださる方がいらっしやいます。だんだん皆さん燃えてきて、年々飾りが豪華になっています。お近くの方は、今年から1週間飾っておりますので、是非見ていただければと思います。</p> <p>寒川も広く、いろいろなところを一つ一つ見ていくと、素晴らしい自然がたくさんあると思うのです。私もいつも同じ所しか行き来してないので、コミュニティバスなんか乗り継げられたら、そういう1日バスツアーなんかやってもいいかなと試してみたりとか。</p> <p>それから、駅前が閑散としているのですね。最近交番もでき治安もよくなったと思いますが、あそこに七夕飾りがあつたらよいと思ったりして、そういう要所要所で、こっちに行けばホテルが見えたり、こっちに行けば七夕飾りがあつたり、中央公園に行けば桜が見れたり、寒川神社に行ったらお庭も時々開放していただければよいなど。寒川でないと味わえないような観光名所が、巡ればあるのだと。お花なんかも結構育ていられたり、わいわい市もありますから、それが全体的に相乗効果を出せるようなまちづくりになったらよいと思っていますので、駅前の広場をもう少し活用を考慮いただければと思います。</p>	<p>の方も、いらっしやるので。</p>	
---	----------------------	--

【中部懇談会の内容（総合体育館多目的室）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【おすすめしたいスポットについて】 【共助・公助】</p> <p>先ほど水の話が出て、大蔵の青少年広場ってご存じでしょうか。高台から少し下がって広場があります。実は、そこに地下水が出ます。それで、もう数十年前ですが、ホテルが2年間大発生しました。1年目はす</p>	<p>(町長)</p> <p>環境団体でエコネットという団体があるのですが、そこはホテルを、旧目久尻川のせせらぎの所に放したことがあって、現在も数は少ないですがいるらしいです。せつかくの、貴重な資源ですから。</p>	

<p>ごくで、2年目はちょろちょろでした。 実はホタルって、網で簡単に捕まえられるのです。ですから、出ると子どもたちが群がって、根こそぎ親を捕ってしまった。ですから3年目はゼロです。 ホタルって、卵をカワナニに産みます。ですから、要はカワナニを増やします。</p>		
<p>水道記念館が、横浜の人からも、ここいいねとよく言われます。小さな子どもも、水道記念館って水がきれいだし、遊べるし。夏でも、小さい子が水着を着て遊べる場所で。</p>	<p>(町長) あのカップの頭からも噴水で水が出て。下が水辺になっていて、流れもありますからね。</p>	
<p>そうです。小学校4年生ぐらいの子でも、小さい子をお母さんが連れてでも、中でも遊べます。水鉄砲があるじゃないですか、あれはみんな絶賛しています。だから、あれをもっとよくしてもらいたい。 変な話、駐車場が無料じゃないですか。逆に1日幾らか取って、あれをもっと立派にしたらよいと思います。あんなの、この辺にないですよ。</p>	<p>(町民部長) さっきも出ましたが、桜もきれいなので、名所になっているのですね。あれは、県営なのです。</p>	
<p>そうなんですか。みなさん、子どもを連れてきていて、藤沢からとか。 町民プールは、駐車場料金ももう少しお金を取ってもよいと思うのです。湘南台の秋葉台体育館のように、少し立派にしてもらえたらなど。</p>	<p>(町長) 町営プールは、ここで再整備します。</p>	
<p>秋葉台体育館みたいに流れるプールとかにすれば、お金を上げて人も来ますよね。</p>	<p>(町民部長) 何かしら魅力をつくらなくては人は来ませんが、あれば有料でもということですね。</p>	
<p>この間、文教大学から寒川に下りてくる所の、何ていうお寺か分かりませんが、ハスの花を見に行っただけです。そうしたらハスの大きいのが何本か。お寺なのですが、住宅が右側にあって、その左側にハス池があります。そんな大きくありませんが。これから観光シーズンになったら、PRしていただければ。</p>		
<p>中央公園にもっと遊具が、平塚の総合公園みたいにあれば、人が集まるのではないかと。</p>	<p>(町長) 小さい子が、幼児が遊ぶ施設を、今増やしている所です。ただ、中央公園は広々として見通しがよいという部分で、その広さが好まれている部分もあります。</p>	
	<p>(町民部長) 小さい子が遊んでいても親御さんの目が届くとよく言われるのです。木がいっぱいなくてよいと。木陰はそこそこありますので。</p>	
	<p>(町長) よく比較されるのは、茅ヶ崎の中央公園。あそこは木が多く見通しが悪くて、やはり防犯上よくありません。それに比べると、結構町外の利用者が多いのです。</p>	
<p>中央公園でしたか、桜が咲いて。あそこは最高です。遊具なんかなくても、遊びを子どもたちが作り出します。スペースがたくさんあるか</p>		

ら、子どもが自分で考えるのです。遊びたいものを。与えるだけだと、管理だ何だといろいろと面倒が出ますが、遊びを創造してはだして遊んで、転ぶとけがするというのを覚えたり、そういう公園が私はよいと思います。

3. その他 <環境・施設関係>

【北部懇談会の内容（北部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【下水道の整備について】<u>公助</u> 私の友達が家に来て、バキュームカーが近くに来て、寒川ってまだ汲み取りが走っているのかという話になりました。寒川の下水道の整備の進捗率って、どの程度かということ、4月からバキュームカーの汲み取り料金も値上げになり、みんな3月中にやった方がよいと話をし、下水道の設備がされている所とない所で不公平感があるし、どのような進捗になっているのかお聞かせ願いたいことと、早急に整備を進めていただきたい。魅力あるまちづくりも、基礎部分ができてこそだと思います。</p>	<p>(町長) 下水道の整備率は、市街化区域で言いますと98%で、基本的に市街化は全て管の布設が終わっています。ただ、言われたように、個人の方がそれに繋げていただけない。接続促進は町が呼びかけていますが、ご本人が「汲み取りでよいです」という方もいらっしゃいます。数は、当然減っています。家を建てかえるとか、増改築するとか、そのような機会がないと宅地内はご自身でしていただきますので、経費はかかります。町としては、下水道工事が終わって促進期間の時は、接続経費も町である程度負担しようとしていましたが、最終的にはご本人の判断になります。</p>	
<p>調整区域は布設していませんよ。個人で繋ぎたいと言っても、本管が来ていなければできません。それで、バキュームカーの費用は上がっていて、うちの浄化槽も老朽化して、業者に聞いたら、変えたら300～400万と言うのです。その負担も個人的にかかるし、繋がっている所とない所と同じ町民税を払っていて不公平感が大きいのではないかと。むしろ、バキュームカーは寒川の補助でだでやってくれてもよいのではと思うぐらい格差があるのではないかと。臭いもあるし、管が来ていない所は不公平感が出ているのではと思います。</p>	<p>(町長) 調整区域も、一応整備区域の中に入っています。ただ、税の場合でも、市街化区域は都市計画税がかかりますが、調整区域は都市計画税が入っていません（都市計画税がかかりません）。ですから、本来の考え方からすると、下水道は市街化区域が優先になり、調整区域は時間がかかります。また、調整区域は家と家が離れ密集していないため整備費もかかるので、管の布設より合併浄化槽方式を担当課では検討している段階です。調整区域でも整備が終わっている所がございますが、全域終えるには少し時間がかかる状況です。</p>	
<p>【トイレとガイド看板について】<u>共助・公助</u> 観光協会は、寒川のハイキングといろいろな企画しています。アクセス数も、ホームページを変えて増えています。 町内ハイキングで一番の問題は2つあります。1つ目はトイレ。コンビニ以外どこにもないのです。なので、高齢者がハイキングできません。梶原屋敷にもないし、お寺に行ってもない。コンビニにお借りしているのが現状です。 観光協会を通さず、町外からふらっと来た方には、案内はどこかでもらえますが、簡単なものがない。寒川を知らない人は、地図をもらってただ回るだけなのです。そのガイドをする場所に看板がつけられていません。看板は、観光協会から町に申請はしていますが、町はやはりお</p>	<p>(町長) やはり本来の観光協会の役割を再認識しなくてはいけないと思いますし、今は様々な情報ツールもありますから、いろいろなアクセスの手段も、特に若い方はよく理解されていると思います。トイレの問題も、確かに必要な部分だと思います。ウォーキングをする時に、公の施設を間に入れて回るとか、ルートを選定ももう少し考えなくてはいけないのかなと思います。</p>	

<p>金の問題で全部はつきりませんというのが現状です。トイレも申請していますが、やはりいろいろな管理問題、安全問題が出ますから、ままたっていないのが現状です。</p> <p>ですから、観光協会は独自でいろいろなことをやっていますし、催し物、生涯学習でも、いろいろ企画されています。寒川は意外と募集が来るので、企画倒れは少ないと思います。</p> <p>片や茅ヶ崎ですと、生涯学習で募集をされていますが、集まらないのが現状らしいです。その点、寒川は、町民センターでも、北部、南部、いろいろ企画されていると思います。結構人は来ていると思いますが、やはり細かいところに、観光協会云々ではなく、町全体として、活動は行政がしていかないとと思うのです。</p>		
<p>【防犯カメラについて】 戻ってしまうのですが、防犯カメラは寒川に幾つ付いているのですか。学校には、ちょっとずつあるのでしょうか。</p>	<p>(町民部長) 公の施設としてはここ（北部公民館）もありまして、南部、北部、体育館が一番多いです。 ただ、あまり多くはありません。公共施設以外の部分については把握できていないのが現状です。</p>	
<p>【ちびっこ広場について】 【公助】 子どものことに関心がありますが、ちびっこ広場ってありますね。あの近隣の人にボールが当たったりして迷惑になるのでしょうか、あそこに野球はやってはいけません、サッカーやってはいけませんという看板が、ちびっこ広場のいろいろなところに出ているのです。今の子どもたちは、道路でも遊べない現状。ああいう公園でしか遊べない現状で、野球はやってはいけませんじゃ、ただ立っていればいいのかと。極端な話、あれは何とかならないでしょうか。</p> <p>子どもについて未来像を町でも掲げていらっしゃると思うのですが、一番の原点は子どもが元気よく遊べる場をつくることではないでしょうか。</p>	<p>(町長) 確かに、昔は子どもが自分たちで遊び場を確保し、そこでいろいろ遊びをやりましたが、今はそういう状況がないですね。 ですから、公園なり広場という場所では子どもたちは動きが取れない。そういう部分では、例えば野球はグラウンドがあります。川沿いに行けば倉見もありますし、川とのふれあい公園、田端もありますが、そこへ行かなければできません。</p>	<p>【保育・青少年課 青少年育成担当】 ちびっ子広場は住宅街に隣接しているため、サッカーや野球など堅いボールを使用した遊びは禁止しています。 現在、設置している看板については、利用する人が気持ちよく使っていただけるような表現に順次変更していきます。</p>
<p>ちょっとしたキャッチボール的な、それをしてはいけないような看板なのです。</p>	<p>(町長) 確かに、「何々してはいけない」という表現より、こういう遊びをしましょう的なものも必要かもしれません。</p>	
<p>「みんなで楽しく使いましょう」なら分かるのですが、もう禁止ばかりなのです。町の看板はいつも禁止令ばかりで、例えばトイレでも「汚さないようにしましょう」ではなく、「きれいに使いましょう」と言った方が、気持ちよいですね。「しちゃいけません」ではなく。プラス方向の表現をしていただけたらなと思っております。</p>	<p>(町長) 子ども心を傷つけてはいけないですね。分かりました。</p>	

【南部懇談会の内容（南部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
【資源物置き場の設置や管理について】	(町長)	【環境課 資源廃棄物担当】

<p>て】公助 資源物置き場ですが、今大曲で差し迫った問題が発生しています。資源物置き場が今まで5カ所あったのですが、その内の1カ所が歩道上に置かれていながら、接する所は会社が持っていた土地だったのです。そこをご厚意で置かさせてもらっていたのですが、それが住宅開発にかかって不動産屋さんに渡ってしまい、不動産屋さんが現状を見た時に条件を示して契約をされるらしいのですが、この状況だと絶対に土地が売れない。これだけはどかしてほしいと町にも要請が来たのです。環境課から、私に連絡が来て調整をしたのですが、なかなか移す場所もない状況にあるみたいで、基本的には通常の可燃ごみの収集は週2回。これはどこが管理して、どこが設置者なのかという基本的な確認なのですが、それと比較して、資源物はどのように考えられるのか。設置や管理は、自治会がするのか町がするのか。この基本的なことだけ、お伺いしたいのですが。</p>	<p>町は戸別収集をやっていませんから、可燃ごみの集積所、あるいは資源物の集積所、当然資源物の集積所は広いです。 そういった部分では、可燃ごみは近所の方のお話し合いの中で設置位置を決めていただく。そこで町が確認するようなことになりますが、資源物の場合は町が絡んでいないと難しいと思うのです。いろいろ土地の所有者の方、あるいは集積範囲がありますから、あまり離れてはいけませんし、とって交通の障害になってもいけません。その辺で、やはり協力を得るには行政で地域の方あるいは自治会の方に委ねています。</p>	<p>可燃ごみの集積所については、設置に関しては自治会長と地区の衛生指導員の了承を得て行っています。管理に関しては利用者の方々にお願いをしています。 資源物集積所は、同じく自治会長と衛生指導員の了承のもと設置をしており、管理については地域の自治会、町内会を中心をお願いしている状況であります。 特に新規の設置や、移設については、町としてもできる限り協力をさせていただきますが、やはり近隣の理解を得ることなどが重要なため、自治会や町内会を中心とした設置、管理をお願いしております。 今回の件については、町は開発業者と自治会の間に入り、置き場移転の猶予期間の交渉を行うとともに、自治会が希望する候補地周辺の地権者や境界の確認などを行いました。8月の資源物回収から新たな場所に移転が完了しております。</p>
<p>今はもう、こちらに100パーセント委ねられているという感覚なのです。設置者や管理者が自治会であれば、では自治会という風になるのですが、今動いていることは動いているのです。組長会議をやろうと。環境課さんからも、どうなりましたかとせっつかれます。</p>		

<災害関係>

【南部懇談会の内容（南部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【防災訓練について】公助 寒川中学校で2年生の校外の環境浄化をさせていただいています。先日も、子どもたちが夏休みに入りますので、薬物とか、お店が夜何時までやっているか勉強しています。 今国際情勢がかなり厳しく、北朝鮮のミサイルが今年に入って12発。寒川町も首都圏にあり、やはり万が一があってははいけません。日本の近海、男鹿半島とか、ああいふところに着弾して、やはり厚木基地、座間基地に近い所で生命と財産が一瞬にしてなくなってしまうことなので、いろんな教育とか、これから取り組んでいく課題もあると思いますが、国と地方自治体が連携し、まずはミサイルが飛んできた時には、Jアラートが流れますが、どうしたらよいのかは、高齢者が多いのでインターネットとかは、パソコンが家になかったり、スマートフォンもどのように扱ってよいのかとか、分からない所もあると理解していて、このような国民保護という寒川町独自のものを出すことは素晴らしいと思いますが、まだまだ浸透できていない</p>	<p>(町民部長) それは我々の生活の基本ですから、まず生きていないことにはどうしてもならないので、命を脅かされるという状況もあります。今日のニュースですと、ハワイでもマニュアルをつくり11月には訓練するなんて話もありましたので、県でも寒川町が一自治体だけで訓練するという状況はなかなかありえないかもしれません。広域でやらないと、どちらにどのような手段で避難するのかということも思いますので。</p>	<p>【町民安全課 災害対策担当】 町では、平成16年9月に施行された「武力攻撃事態における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）」に基づき、平成18年に「寒川町国民保護計画」を策定いたしました。 また、昨今の緊迫した国際情勢を踏まえ、皆様にわかりやすい形で、国民保護に関して、概要や事例、皆さんにとっていただきたい行動をとりまとめた、リーフレットを作成し、各種イベントや地域の防災訓練等で配付し周知を行っているところでございます。しかしながら、住民の皆さんへの周知は、未だ不十分と考えていますので、頻度を増やすことや手法を検討し、十分な周知が出来るようにしていきたいと考えております。 情報提供手段に関しては、有事の際、Jアラートを介して、防災行政用無線やメール配信等、各種手法を用いて、町民の皆様への告知をさせていただくこととなりますが、ご指摘の高齢者等、スマホやパソコンが使用できない方への配慮について</p>

<p>と感じています。例えば、着弾した時に床に伏せるとか、光に目を向けないとか、ちょっとしたことを知っているだけでも、全然方向性が変わってくるので、そういった皆さんの生命と財産を守ることは、国としての使命でもありますし、町としても徹底してやっていただけるよう、改めてお願いしたいと思います。</p>		<p>は、防災行政無線テレホンサービスやJ：c o mの再告知システムを導入しているところですが、このシステムの使用の認知度も不十分と考えますので、更なる周知を行って参ります。</p> <p>また、避難施設（シェルター等）を設置等のハード面整備は、ご指摘のとおり中々困難でもありますので、必要最低限自分自身・家族の生命を守るためのルールや何が必要かを、先述したリーフレット等を活用して、自主防災組織訓練や講習会の機会を設ける等、さらには避難訓練が実施出来るよう検討していきたいと考えております。</p>
<p>ハードの部分は時間がかかると思うので、まずはソフトのそういった、必要最低限の手順、避難のルール、流れとかだけでもやり出すと、全然方向性が変わってくると思うのです。命に関わることなので、やれるところはまずしっかりとやり、あとはそういったシェルターをつくるのか、検討していく必要があると思うのですね。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>今年に入ってからミサイルの話はひっきりなしに出ていますので、防災訓練の中でそういう話をしてほしいというリクエストもあります。地味ですが、その辺は始めていることなので、徐々にやっていかななくてはならないと思っています。</p>	

【中部懇談会の内容（総合体育館多目的室）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【水害対策について】 【公助】</p> <p>今聞きながら思ったのですが、防災に関して、一般的には火事とかの意味の話が多かったと思うのですが、水害対策や地震対策で、何か対策はあるのでしょうか。</p> <p>ここ数日集中豪雨があたりして、道路冠水とか、寒川も何カ所か、大雨の際に水害に弱い地域があるはずですが。そういう所で、対策を自治会さんで取られていることがあれば教えていただければと思います。</p>		
<p>防災対策って、地震にしても水害にしても、切りがないのですね。十分ということはないのです。ではどうしたらいいかというと、何もしないでなった時に臨機応変に対応するか、多少やっておいて、例えば水害があって、その場合臨機応変に土嚢をして、事前に用意するのではなくその場でできる。それぐらいしか用意できないと思います。</p> <p>それでは、事前にどこまでやっておくのかと。例えば、大蔵には700人います。それが、寒川町全体が水没し、大蔵だけが島になって、誰も助けに来ない。1週間後に国から援助が来るといった時にどうしたらよいかと言うと、まず水と食料ですね。水は水害ですから、ふんだんにある。食べる物は、米だけ考えると700人の人が1週間、約2トンです。では、それを備蓄しておけると言ったらできますか。2トンですよ。自治会で持っているのは無理です。</p> <p>ということで、大蔵自治会は、ゼロではありませんが、予算の許す限り。余剰があった時に備蓄を入れ換えようとか、少し追加しようとか、その程度です。それ以上やりようがありません。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>かなり地域性があり、特に水害の場合は、水の出る所って決まっていますので、例えば倉見と越の山と大曲については、土嚢のストックヤードをつくっていただいています。あとは、消防分団の方が地域の水の出る所を一番ご存じですので、消防団の分団小屋にも置いていただくのが現実的なやり方になっています。それが町内全域になると、手の施しようがありません。寒川は下流にあたり、比較的水の引きが悪いので、その辺は少し難しいところがあります。</p>	
<p>昔の水害なのですが、かなり雨が降った時に、大蔵って高いじゃないで</p>	<p>(町長)</p> <p>やはり地域の特徴を捉えていかないと。防災マニュアルも、防災計画もあります。一律的なものではなく、本来その地域ごとに考える必要があります。しかし、それを考えるのは経験則しかありません。ですから、今まで経験したことがないレベルまで上げて備えるかと言ったら、なかなか難しいです。</p> <p>先ほどミサイルの話もありましたが、ミサイルにはどう対処したらよいかまで考えてしまうと、答えが出ません。寒川だけの話ではないということもあります。</p>	

<p>すか。雨もやんだし遊びに行こうとしたら、寒川町から出られませんでした。道が水没して。それで、越の山はあっちに行こうとしたら、もう水没して車が通れない。これ、どこにも行けないじゃん、みたいな。</p>		
<p>公共事業で何とかならないのでしょうか。道路とか。茅ヶ崎なんかは、鳥居のあたりなんか水没しているから、公共事業で水没しないようにしていったり、そのような事業とか少しずつできませんか。</p>	<p>(町民部長) それは今もしています。最近の雨の降り方が異常で、一遍に降られてしまうと、何をしても難しいのです。じわじわ降る分にはうまく下流に流れますが、一遍に30ミリとか60ミリとか降ってしまいますと。</p>	
	<p>(町長) 特に寒川の場合は相模川がありますが、農家で下流域に位置します。上流で降った水が来ますので、上流で降られてしまうと、川が水を飲めなくなると、水門を閉じます。川から水が逆流してしまうといけませんから。ということは、この内陸の水が川に出せないのです。 ですから、基本的には河川改修が必要だと思います。今は50ミリ降雨に対応できるような川幅を持っているという話ですが、目久尻川、小出川はもう(川底が)堆積し、草が生えていてどこが川か分からないような状況ですから、その辺は抜本的に治さなくてははいけません。 だから、田んぼが非常に有効な調整者なのです。田んぼをもう少し見直して、農家の方に維持してもらおう。そういう部分では、水利利用料を補助したり、そういう形はやっていますが、田の機能をもっと見直さなくてははいけません。</p>	
<p>町レベルではなく、県レベル、国レベルと、広域でやらないと、調整池という何百メートルもダムをつくるなんて、町ではできませんから。調整する場所を何カ所かつくることで、そこに集中して川の水を落とせと、机上ではそう考えるのですが、ただお金をどうするのか。みんながお金を出し合うのって、そんな出せない。そうすると、10年20年の話です。 私が勤めていた会社の東京本社にいた時は、目黒川がよく氾濫しました。すると、目黒通りが噴水になって、駅の構内に水が入ってきて、それが何年も続き、結局目黒川に調整池を2つつくったのです。それから一切なくなりました。それは東京都というお金持ちの自治体だからできたのですが、1市町だけではできません。ですから、今ある川の浚渫をして、断面を深くしていかないと。</p>		
<p>それが一番手早いのか。秦野にある水無川って、水がない川って書いて、雨が降ると水が道路いっぱいまで。普段は何にもないのです。そういう極端な所が、対策として難しいですね。</p>	<p>(町民部長) 裏を返すと、(寒川は)それぐらい平坦でよい所なのですが、一旦自然災害が起きてしまうと、そのような側面もあります。 ただ、激流にはなりにくく、土石流とかにはなりませんので、2階があれ</p>	

	ば垂直避難が一番いよいと思います。ただ、平屋だけだと危ないと思います。そういった意味で、水害が一番心配しています。	
やはり防災対策って、よく聞く所では、最後はやはりソフトの部分。つまり、近所が皆さん顔見知りで、例えばお年寄りがいたら、その人の所には近所の誰が助けに行くとか、そういう関係性ができていることが、一番よいことだと思います。そのためには、町内会さんだけではなく、町も是非そのような取り組みにもっと力を入れてほしいです。	(町民部長) 自治会加入の促進が大事だと思います。	
【災害時の水の確保について】 共助・公助 寒川町で個人の井戸は把握しているのですか。	(町長) 防災点検制度で、使える防火井戸の調査をしています。	
	(町民部長) 過去に何回かは調査したことがありますが、飲み水にまで使えるというのは難しくて。	
飲めないというのは、いろいろ検査項目があると思いますが、沸かせば飲めるものもあります。調査してやれば、1日でできると思います。		
井戸の話で、私の知り合いで綾瀬に住んでいる人が、90メートルまで掘って水を出したのですが、飲用不可なのです。厚木飛行場もあったし、軍の飛行場だったので、多分有機物が浸透してしまっています。		
でも、あればよいですね。飲み水とか、いざという時に。		
だから、自治会で井戸を知っていれば、(災害の最初の)3日間、水の心配をしなくてもよいとか。	(町長) 昔はよく、農家には井戸がありましたね。	
大蔵の話をしますと、防災マップというのをつくって、そこに井戸がある理由は飲料かNGかまでは判断していませんが、あるということだけは。ですから場所は分かります。		
そういう水のろ過装置って、ないのでしょいか。よく、東南アジアへ行くと、泥水をきれいな水に変えているような装置があります。	(町長) 寒川は今、環境で湧水は把握しています。越の山と、宮山と、寒川駅の前。そういう部分で、地下水位が高いのです。ですから、意外と掘れば出てしまいます。ただ、飲み水かどうかは。処理すれば飲めるとは思いますが。	
	(町民部長) ろ過機も、いざ使う時にフィルターや薬品とか。それよりも、普段から用水路の地下水を公共施設で使い、いざという時は地下水を出せるようにすることが現実的な形かなと。なかなか、新たな施設が始まらないと、旧の施設に附属でできるようなものではありませんので。そうすると、普段から飲み水でも使えますので、いざという時に地下水は枯れにくいからです。地下は地震の影響を受けにくいので、使えるのかなと思います。	
浄水場がありますね。あれが浄化槽とかやっていて、それは地震が起きた時には、水が残っているかどうかと。	(町長) 今は町でも耐震性の貯水槽があります。100トンが4カ所がありますが、それはもう一時のことです。それと、学校のプールには常に水を張って	

	<p>おきます。最悪の場合はそれをろ過します。以前、高圧線が倒れた時に停電になり、その時には水を出しました。</p> <p>あとは、災害協定で57団体、火葬組合から斎場組合もありますが、食材関係、飲料関係、こういった所も各分野で幅広く応援協定を結んでいます。</p>	
<p>工場でも、地下水を使って対策をしています。すると、それが飲めるかどうか、ある程度知っていれば。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>耐震性貯水槽というのが4カ所あり、町民の方の3日分は、それで数字上確保できるのと、協定の話がありましたが、キリンビバレッジさんには常時34万箱あります。そこと協定を結んでおりますので、飲み水を配るのでしたら、ペットボトルで配るほうが早いこともあります。あとは、フジスーパーさんが3カ所、それぞれ協定を結んでおりますので、いざという時にはそのような所からと考えています。</p> <p>そういった面では、寒川は水には恵まれているのかなと思います。</p>	
<p>伊勢原の浄水場に研修で行ったことがあるのですが、あそこは水を売っていますね。ペットボトルでおいしい水というのを。</p>		
<p>今でも(県営水道の)さがみの水というのがありますよ。</p>	<p>(町民部長)</p> <p>訓練の時にいただけたりします。</p> <p>(町長)</p> <p>前のエプソントヨコム敷地に、建物、倉庫が建っていますが、あれはオーケーストアの方で、食料、物流センターをつくっています。その中に入れるものは全部食材です。そこから県内のオーケーストアに配送します。そこ当然提携しますし、そこも企業ですから、当然全国にあります。少なからず地元に対して供給してもらうようにします。</p> <p>(町民部長)</p> <p>協定を結んで全部を役場が占めてしまうといけないので、コンビニ関係はフリーにさせていただき、フジスーパーさんも、全ての品目ではありません。パンとか、すぐ出せるようなものはこちらで確保させていただこうと思っていますが。</p>	
<p>備蓄の食料品で、パンか何かが一式揃っているものがあります。私が現役のとき、防災の事務局もしていて、社員食堂も持っていたので、3日間、1日300人分の計算で3日間ですからトータルすると900ですが、それを3食用意する。朝と晚しか食べなかったら、食数が増えると思います。そうすると300人ぐらいの用意で、3日対応すれば、いろいろな意味の余裕が出てくるので、頑丈な建物の中にそういう備蓄をします。</p> <p>あと用意したのは電気を使わない簡易トイレで、マンホールの上に置くものです。あれでやれば、どこにマンホールがあり、汚水の水が流れるような所にトイレを、そんなことをしていました。</p> <p>工夫すると、水でも食べ物でも、</p>		

いろいろなものは備えられるので、そういう知恵を集めると、寒川町が安全な町になってくるのではないかと思います。

＜その他＞

【北部懇談会の内容（北部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【信号機のカメラと道の駅について】<u>公助</u> 今年の2月に、旭小学校で、児童の安心・安全を守るという話し合いがあり、その中で、旭小学校の正門前は時差式信号で変則的な信号であると。交通事故も多く、過去に人身事故がありました。あと、子どもを車で連れ去る未遂事件も実はありました。</p> <p>それで何かよい手段はないかと話をされており、信号機に監視カメラをつける。そうすると、事件と交通事故の抑止力にもつながるのではないかと、提案発言をさせていただきました。</p> <p>寒川小学校の校長先生の話によると、寒川小学校は既についております。それにより、やはり犯罪の抑止力にはつながっていると。それで、木村町長のお考えを伺いたく、それが1点。</p> <p>それと、寒川町には道の駅がありません。私は熊本県阿蘇郡で育ちまして、神奈川県や首都圏に近いところに比べて、やはり僻地です。僻地の方が、すばらしい道の駅ができています。やはり、町も村も活性化にもなっているわけです。これだけ寒川神社が有名で、発展、繁栄を続けているにもかかわらず、道の駅がありません。道の駅をつくることにより、雇用の問題も少し解消していくのではないかと思いますので、どのようにお考えでしょうか。</p>	<p>(町長) 安全・安心というのは、その地域の、生活する上での第一条件だと思っています。今、茅ヶ崎警察、神奈川県警察でも、カメラの設置については積極的に進めております。学校もそうですが、公の施設については、中を見るのではなくて、外の状況、出入りが確認できる意味で、カメラの設置は必要だと町も認識しています。特に小中学校については、多くの児童が出入りしますから、以前は門を閉めたりして、外部の方を入れませんでした。地域の学校としての役割もありますから、閉じるだけではなく、安全に開けることも、これから必要だと思います。今後の検討の中で、安全性を確保するためにも、(カメラを) 設けていきたいと思っています。</p> <p>道の駅については、設置基準もあります。国道に面しているとか、幹線道路という部分があります。近々ですと、茅ヶ崎でも海岸沿いに道の駅を計画が進められています。寒川は、道の駅に合致する条件のところがありません。ただ、道の駅は、その地域の物産の販売をする部分で、非常に目立ちます。言われたように、寒川の場合は「わいわい市」が道の駅というような認識はあります。</p> <p>寒川神社は、年間200万を超える参拝客の方がお見えになっていますので、寒川神社を核とした観光的な土地利用も、具体的には、公ではなく民間がそういう施設をできるように働きかけることが必要だと思います。そういう情勢、環境が整えば、私もぜひ進めていきたいと思っています。</p>	
	<p>(町民部長) 補足ですが、旭小学校の正門の交差点については、茅ヶ崎警察署だけではなく県警本部からも何回も見に来て、話し合った中で歩車分離というやり方をしています。歩行者が青の時は、全部車が止まってしまいますので、ご不便かけていると思いますが、子どもの安全が第一ですので、そんな形に改良されています。</p> <p>防犯カメラは、毎年、少なくとも1校以上順番に付けていく形を取っています。正門に向けて、不審者が映るように付けることで、県の補助がいただけるようになりました。これも、町長が県知事との会議の中でしっかり伝えていただき補助対象になりましたので、全部の小学校、中学校に付けていきたいという方針はあります。</p>	

	<p>(町長) ドライブレコーダーは事故の責任問題を立証する有効な手段ということで、警察から公用車にはドライブレコーダーを付けてくださいという話も出ており、金額にもそんなに高くないと言われていまして、検討していきたいと思っています。一般の方も、ご自身の身を守るためにドライブレコーダーは有効だと聞いております。</p>	
<p>【都市計画道路宮山線について】 公助 町の管轄ではありませんが、宮山湘南台道路がありますね。県の土木の方と業者の方と話をしていた時に、「予定から随分遅れていませんか？」って言ったら、予算がなかなかつかなくて当初より遅れていると話されていたのですが、朝混み出したら生活道路にすっ飛んで来る車が結構あります。子どももそこを通学していますし、信号もないので結構なスピードで来る車があるので、管轄が県かもしれませんが、要望を出してもらい、予定通り進めてつらいと、ここの道路に入ってきてしまいます。あそこは、たい焼き屋さんとオートボックスの道路の信号ですが、昼でも信号5～6回待ち。結局、あそこの右折が、抜け道がないので、どんどん混んできてしまうのですね。すると、その手前の信号からこちらに入ってくる車が増えてしまいますので、早めにやっていただくよう町から県にですよね。</p>	<p>(町長) 従来は湘南台寒川線という仮称名でお話しましたが、今は都市計画決定し、事業認可を取り、県が施工している都市計画道路宮山線という名前ですが、幅員が25メートルという、かなり広域の東西の幹線道路になる予定です。ただ、県も予算の中で動いてやっていますが、町としては、東西の幹線ができることにより車の流れも変わってきますので、特に旭小の前もあります。大型車両は幹線道路に行ってもらいたいのですが、完成まで何年という具体的な年次はまだ示していただいております。予定は出ていますが、そのような状況です。</p>	
<p>【町ゆかりの方の作品展示について】 共助・公助 寒川は、例えば井上有一さんとか田口雅巳さん、ああいう全国的に有名な方がいて、この町で生前は活動されていましたが、それから後、一之宮小学校にあるいろいろな文化財、あそこまで行って見る方は少ないです。閉店したコンビニなんかを借りて、田口雅巳シリーズとか、井上有一シリーズとか、寒川町でこういうものが発掘されたとか、1カ月でも2カ月でもよいので、展示するような機会をやれば、あれに触れる人たちが増えてくると思います。図書館にもかかっているし、役場にも井上有一さんの作品があります。そういうぽつんぽつんとあって、図書館で時々やることもあります。もっと長い期間やれるような。それで1年たったら、少し変わったものを入れていくとかアレンジをしていけば、寒川では毎年この方のシリーズをいつ頃やっているとか、定着していくのではないかと。</p>	<p>(町長) 店舗が閉店したところ、そういう場所も町内に何カ所もあるわけですから、前にもお話いただいたことがあり、文化財学習センターが一之宮小学校にあります。あそこまで行くのは大変だと。もう少し町の中央部に文化財の施設が欲しいというお話もありましたが、逆に今お話があったように、巡回展示、例えば今月はここで展示をしますというような。それを空き店舗も活用し、あるいは地域集会所でもよいと思います。移動して各地域に回ることも、皆様が行きやすい所に全部を持ち込むことはできませんが、時にテーマを設けた移動展示みたいなものも、コンパクトな町だからこそできるものを考えていきたいと思っています。</p>	
<p>先ほど言われた、宮山駅に集合してハイキングですが、すごく集まるのです。びっくりしますよ、こんなに来るのと。JRがしているのですが、びっくりするくらい人が集まる。ですから、今トイレがないと聞いて、</p>		

<p>神社とか近くのコンビニにそういう話をつけておいて立ち寄らせてもらうとか、そういうのができるなら、観光協会任せではなく、さっき言った地域の人材を発掘してもいいのではないかと思います。</p>		
<p>【民間による花植について】 共助 寒川町、花と緑の町ってきているのですが、昔キンモクセイを各家庭に配っていましたね。私の家は1本残っていますが。それから、水仙の球根を配っていたのです。それから、彼岸花まつりを今やっていますね。桜も寒川は結構有名です。今言ったナンジャモンジャの木とか、そういうものは、宮山駅をおりて、ときどきご婦人の連れに会うのですが、みんな、帰りに花を買って帰られるのです。バラ園を回ったりして、楽しかったねと、わいわい言って買って帰る人もいます。そういう人たちが花を愛でて歩くのに、間が途切れちゃうのですね。うちの近くの人、ゴテチアを3号線の沿線にずっと植えています。東中と線路の間。200坪くらい、ゴテチアを植えています。あれは結構、楽なのです。花をとって、そのまま粉にして種をとってまいておくと、また来年咲くのです。何の手間も要らない。</p> <p>というようなことも含め、町で決めるのではなく、住民がそういう好きな人が集まって花の町にしましょうと、途切れないように花をやって、寒川は来るとどこかでちゃんと花が咲いていてきれいだよと。おいしいもの、きれいなものを買って帰れますよというのをプロモートする。民間がやらないと、私は続かないと思うのです。官製だと、消えてしまうのです。そういうチームをつくって、そういう動きをやっていくと、二宮もやっていますが。ちょうど東京から来る時間も同じだし、何かいい雰囲気が出てくるのではないかと。スイートピーもあつたっていいです。何かそういうものを統合する考え方。あまり役所が出しゃばるとよくない気がします。そういう雰囲気を、やったらどうかと思って、提案だけです。ご返事は要りません。</p>		

【南部懇談会の内容（南部文化福祉会館）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
<p>【自転車の盗難について】 自転車の盗難が、実は寒川は多いです。今まで駅の自転車を勝手に乗ってきて、その辺の地域に置いていくのが多かったですが、最近は駅前がしっかりしたのでそれが少なくなり、逆に各家庭の自転車を盗み駅前に放置するのが多いです。皆さんもそうだと思いますが、家に帰ると鍵をかけないですね。スーパーだと鍵をかけると思うのですが、自宅で鍵</p>		

<p>をかける習慣はないと思います。今そういう盗難が多いので、気をつけていただけたらと思いました。</p>		
<p>【カーナビの盗難について】 よく外人さんが車に乗って、駐車場とかうちの車に、高く買います売りませんか、ワイパーのところに張っていきます。それが1カ月に2回ぐらい来るのです。去年の11月かな、トラックのバッテリーを100台ぐらい盗まれています。だから、そういう人たちが下見をしているのですね。 それと、カーナビも何カ所か、もう決まった駐車場で。やり方がすごいです。窓ガラスを割って、一瞬のうちに防犯のを切って、配線からもぎ取られてしまうので。 警察に言っても、真昼間は来るのですね。泥棒は夜中の2時とか3時なのに、そこら辺で回ってくればよいのだけれど。</p>		
<p>【生活保護について】 【公助】 個人的にですが、横浜、川崎、東京でボランティア活動をしています。今東京で、貧困について活動をしているのですが、いろいろ勉強した中、寒川はなぜこんなに遅れているのだろうと思いました。 生活保護とか、受けるべき人が受けられなくて、何でこんな人に受けさせるという現状があります。例えば、生活保護はいろいろ縛りがありますが、働きたいという方が多いです。それで、東京では結構許可が降りている人が多く、そうすると生活保護に行かなくなっていくので、できれば寒川もそういう風にと考えたのです。 例えば、53,000円で家族が入居できるかといったら無理です。東京だと、家族4人だったら7~8万出ます。それと、シングルと母子家庭で生活保護の支給額の差が不満というのもあります。生活保護をもらおうと抜け出せないというのはいろいろな縛り、仕事をしたら車が持てないとか、そういう方には車を与えたら、働く人が増えていくのではないかと感じました。</p>	<p>(町長) 生活保護の業務は、町は持っていません。これは県がやっています。茅ヶ崎は茅ヶ崎でやっています。市は独自でやらなくてははいけません。町の場合は、県が業務としてやっています。だから、今言った支給基準は県が判断しますが、町としては生活保護の方を増やしたいなんて思っていない。極力仕事についてもらい、自立してほしいわけです。</p>	
<p>仕事をできるような人って、計算すると2~3万しかもらえないのです。そしたら、どちらが得かと言えば、生活保護もらって車持たないほうが得です。タクシーも使えるし、医療費は免除になるし。だったら、働ける人は働いてもらって車を持たせるとか。そうするとこちら働く気にはなりません。</p>	<p>(町長) いかに働く意欲を持って働いてもらうというのは大前提です。ただ、実際問題、毎月5日、保護費を渡すのが町で、支給業務は町が代行しているわけです。その支給をもらっても、すぐに遊びに使ってしまうのですね。だからその環境も変えなくてははいけないと思っています。</p>	
<p>【空き家について】 【公助】 空き家が非常に増えています。町はそれに対してどのような対策を取っていますか。1人で住んでいて亡くなった方が、もう4~5件あります。自治会としても、どう対処していいかわかりません。そういうのに、</p>	<p>(町長) 確かに増えては来ています。そんなに目立って増えてはいませんが、現実、空き家や空き店舗もあります。例えば、転出・転入があるわけですが、転出される場合、家をお持ちでしたかと問い合わせをしています。その後の</p>	<p>【都市計画課 都市計画・開発指導担当】 空き家は長期間放置されることがあるため、老朽化した建物の倒壊等の防災上の問題、敷地内の雑草繁茂、不法投棄等による衛生的な問題、枯草による火災、また、不審者</p>

町でどのような対策を取ったらよいか。	処理は、どうされますかと。	の侵入、不法滞在等防犯上の問題があると認識しております。
それと、1人で住んでいて亡くなってしまふ、という家が結構近所に増えています。	(町長) 当然、相続人の方もいらっしゃると思いますが、こちらへ移り住まないで、家だけが残ってしまっています。	今年度より窓口を一本化し、現在は住民の方からの問い合わせがあった場合には、速やかに現地確認をし、所有者に対処していただくよう連絡しております。
雑草が生えて、近所の人草むしりしたいと、そういう負担も増えています。そういう面で、町で何か対策を。	(町長) 基本的には、相続されて、所有者の方がどのような形であるかを把握しなければいけないと思いますが、管理は個人の所有物ですから町がどうできません。例えば、明らかに危険な状態の場合は、行政側で手を加える部分はあるかと思えます。当然、そのかかった経費は土地や建物の所有者の方に請求が行きます。	今後につきましては、町内の空き家状況を把握するため、実態調査を行う予定です。
【学力について】<u>公助</u> 寒川の小中学校の学力検査が、大分低いという話を聞いて、実際に寒川生まれ寒川育ちで寒川に家を建てて住んでいた人が、学力がだめだからと、寒川に家があるのに売り払って、横浜に引っ越した人がいます。それを聞いて唖然としましたが、実際にどの程度低いのか。安全・安心という標語で寒川の町を運営しているのですが、事件や事故以外にも、安心して学校へ行かせて、中学を卒業すると今度はもっと高いところと競争しなくてはならないわけですね。ですから、そのレベルまで寒川の学校も生徒を上げてあげないといけないと思うのです。そういうことがないから、寒川の教育レベルがだめだと、若い人が引っ越してしまうのですよね。そういうことがあると、これから若い人が住まないで、逆に出ていく人がいると、大変なわけです。人口減少に歯止めをかけようというのに、逆現象が起こって。インターネットで、茅ヶ崎は教育委員会で神奈川県に比べて何パーセント学力が落ちているという統計が出ていますね。寒川は出ているの分かりませんが、教育委員会で出していますか。	(町長) インターネットではないかと思いますが、出しています。 学力の向上は、どこの自治体でも高いに超したことはないし、今よりもっと上げなくてはなりません。先ほども説明させていただきましたが、基本目標の3点目に、子育てしやすい環境とそのため学力の向上で、町もかなり重点的に取り組んでいます。小中学校の教員の方が非常に若い方になっていると、経験の浅い方が配置されているのもあって、そのためにサポートが必要だと、今補助教員複数でクラスを見るという取り組みをしているところです。 その他に、家庭学習の手引きというものも、中学3年生まで全部の学年、全生徒に配り、家でもこのような学習の目安を、基本にさせていただき、それを参考に配ったりしています。もちろん、学力は私も向上させなくてはならないと思います。教育長も議会のいろいろな質問の中で、学力の向上は第一に言われます。そのため取り組みは、力を入れていきたいと思っています。	【学校教育課 指導担当】 全国学力・学習状況調査については、寒川町でも結果とともにその分析を寒川町のホームページで公表しています。平成21年度、平成25年度からは毎年、調査結果の現状と課題、また、改善への手立てや取り組みについて載せています。 平成28年度については、その分析で明らかになった課題をもとに「家庭学習の手引き」を作成し、平成29年度4月に町内全ての小・中学生に配布しました。手引きには、その学年で身につけたいことや義務教育の9年間を見ずえた学習内容について書かれており、インターネットで学習できるeライブラリでの学習の仕方も盛り込んだものとなっています。 平成29年度についても、これまで以上にしっかりと結果に向き合い、町民の皆さまにも読みやすいものにしました。まだまだ改善すべき部分はありますが、これまでの学校、家庭での取り組みの成果についてご理解いただける内容となっています。この結果分析をもとに、教育委員会、学校、家庭、広くは町民の皆様とともに学力向上についての取り組みを推進してまいります。

【中部懇談会の内容（総合体育館多目的室）】

参加者	町長	懇談後の経過・結果等確認事項
【役員世代交代について】 大蔵は、駅前と違い畑や田んぼが存在する自然環境がよい所です。昔から住んでいる人が約2割。新しい在住40年ぐらいの人が8割ですね。自治会加入率も恵まれていて、温かな人が多いです。若い方も多く、そろそろ若い方にも自治会を含めた地域の役員を移譲していきたいと考えていますが、これが難しい。2割の古い方たちがなかなか首を縦に振らない。少子高齢化を助長している感じがします。それは、自治会だけではないと思いますが。		